

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構高速実験炉原子炉施設の
設置変更許可申請に係る事業者とのヒアリング（153）

2. 日時：令和4年6月7日（火）10：00～12：10（第一部）
15：30～18：00（第二部）

3. 場所：原子力規制庁10階南会議室（第一部）
9階C会議室（第二部）
※本ヒアリングは、テレビ会議システムで実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、有吉上席安全審査官、片野管理官補佐、

島田安全審査官、羽賀技術参与、安澤技術参与、小舞管理官補佐

原子力規制企画課 火災対策室（第一部のみ）

齋藤室長、北嶋推進官、山下係長、高橋係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部 安全・核セキュリティ推進室 担当者

大洗研究所 高速実験炉部 次長 他9名

5. 要旨

○原子力機構から、配布資料に基づき、第8条（火災による損傷の防止）（影響軽減、影響評価）、第6条（その4耐竜巻設計）、技術的能力に係る説明があった。本日説明を受けなかった内容については、次回以降のヒアリングにて内容を確認する。

○ヒアリング内容は、自動文字起こし結果を参照。

6. 配布資料

資料1：第8条（火災による損傷の防止）に係る説明書 「一般火災に対する火災防護対策（影響軽減）及び影響評価」

資料 2 : 第 6 条 (外部からの衝撃による損傷の防止) (その 4 : 竜巻) に
係る説明書

資料 3 : 原子力事業者の技術的能力に関する審査指針への適合性について

資料 4 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区)
高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 原子力事業者の技術的能力に
関する審査指針への適合性について

資料 5 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所 (南地区)
高速実験炉原子炉施設 (「常陽」) 第 12 条 (安全施設)

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい。原子炉規制庁の島野です。本日のヒアリングの方始めさしていただきたいと思います。今日いただいている資料は、前回説明が、
0:00:11	途中で終わってしまいました。外部火災の影響評価関係のものと、外部事象で、竜巻防護と技術的能力。
0:00:21	資料をいただいていると認識してます。初めに葛西層の方も来ていただいておりますので、衛藤葛西内部火災の関係の資料からご説明をお願いできればと思います。
0:00:35	はい。原子力機構問題です。それではジェイは 141 位の 1 に基づきまして第 8 条火災による損傷の防止のうち一般火災の方の影響軽減と影響評価について説明させていただきます。
0:00:51	まず資料の 2 ページの方をお願いします。
0:00:55	火災の影響経験につきましてはこちらに示しております六つの項目の方を考慮することとしておりまして、それぞれ以降のページで説明をさせていただきます。3 ページをお願いします。
0:01:10	3 ページまず両括弧 1 として区域区画の設定になりますけれども区域区画を火災防護対象機器の配置を考慮して設定することとしまして境界の障壁の耐火能力は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:25	隣接する区画区域区画との関係を含めて等価時間の関係から、等価時間が1時間以上となる場合には3時間耐火、1時間を超えない場合には1時間耐火、
0:01:38	を設定することとしております。
0:01:41	下の方それぞれの商品の対耐火能力に関する仕様を示しておりますけれども、例えば3時間耐火のコンクリート駅ですと厚さ150mm以上のものとする。
0:01:53	あと3時間耐火の防火戸等につきましては実用炉の方で実績のあるものを採用すること。
0:01:59	あと1時間耐火については関連する、建設省の告示等を満足する仕様とするということとしております。
0:02:07	都築4ページをお願いします。
0:02:11	4ページと5ページになりますけれども区域区画の設定の1例として4ページの方には集客建物の地下2階、こちらの非常用ディーゼル発電機等々あるへ階層なんですけどもそちらとあと、
0:02:24	原子炉、5ページの保健しろ附属建物の二階の方を示しておりますこちら中央制御室へ非常用電源関係の盤がある、階層になってございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:37	区域の方は基本的に建物ごとに制定することとしまして、その中、建物の中の部屋ごとに区画の方を設定するということとしております。
0:02:48	4 ページの集客建物の地下 2 階のうちオレンジ色で S 105 物になるんですけどもこちら塗りつぶしたカクウについてちょうど 1 例として影響評価の経過のほうを提案させていただいております。
0:03:03	続いて 6 ページをお願いします。
0:03:06	6 ページ両括弧 2 の系統分離になりますけれども 6 ページから 10 ページの方に示しております。まず系統分離の基本的な考え方になりますけれども、原子炉の安全停止を達成する上で、
0:03:19	多重化されたそれ、それぞれの
0:03:22	渡って、
0:03:24	多重化された機器がそれぞれの火災によって同時に機能を損なうことがないように系統分離を行うということとしております。これを達成するために異なる系列のものがございますけども、
0:03:35	防護対象機器は異なる区域または区画に分けて配置するということを基本としておりますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:42	防護対象機器の配置の関係から、同一の区域または区画に、異なる系列の防護対象機器を廃止する場合には、以降のページ先週少し、
0:03:53	説明させていただきましたけれども三つの5号の、
0:03:57	いずれかにより系統分離を行うこととしております。
0:04:01	7ページをお願いします。
0:04:04	まず一つ目に方法になりますけれども下の概念図のように、異なる系列の防護対象機器を耐火能力を有する壁で分離することとしております。
0:04:16	この壁の耐火能力につきましては、等価時間の関係を考慮して、3時間または1時間の耐火能力を有するものとするとしております。
0:04:27	続いて8ページをお願いします。
0:04:30	二つ目の方法になりますけれども下の概念図のように異なる系列の防護対象期間の距離を6メートル以上としましてその間には仮置するものを含めて可燃物を置かないようにすることとしております。
0:04:46	環境条件等を考慮して乾式の消火器を用いた消火活動、もしくは自動消火設備による消火をあわせて行うこととしております。
0:04:57	続いて9ページをお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:01	三つ目の方になりますけれども下の概念図のように異なる系列の午後対象機器の間を、1時間耐火の壁で、壁の方で分離することとしております。
0:05:12	こちらにつきましても環境条件等を考慮して可搬式消火器を用いた消火活動、
0:05:18	もしくは自動消火設備による消火といったところを合わせて行うこととしております。
0:05:24	続いて10ページをお願いします。
0:05:28	先ほどの三つの系統分離の方法をとるところが困難なところがございますして、それが中央制御室系ケーブルII Aになってございましてこちらについて、こちらには、
0:05:40	そこに対する対応の方法を示しております。
0:05:44	まず冒頭に示しております通り中央制御室にある盤Aとございましてけれども、こちらについては運転員の操作性ですとか申請の確保を目的に近接して設置しております、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:56	中央制御室とその盤のケーブルが集中しております中央制御室の下のケーブル室につきましては、先ほどの三つの方法壁による分離ですとか距離の確保、
0:06:08	といったところが困難なものとなっております。
0:06:11	園部中央制御室とケーブル数の方につきましては、それぞれ下の矢バレーの通りに対応することとしております。まず中央制御室については異なる2種類の感知器を設置して、
0:06:24	火災の早期発見、あと常駐する運転員により早期の消火を行うことによって影響を軽減すると、ケーブルトにつきましては異なる2種類の感知器を設置して、火災の早期発見、
0:06:37	あと中央制御物から手動で起動できるハロン消火設備の方を新たに設置しまして、それによる早期消火を行うことによって影響軽減をすることとしております。
0:06:48	続いて11ページをお願いします。
0:06:52	11ページこちらの両括弧3の換気設備に関する影響軽減になりますけれども、防火ダンパを設置して火災の影響を軽減すること。またその防火ダンパを設ける。ところの換気設備のフィルターには難燃性の材料を使用することとしております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:09	続いて 12 ページをお願いします。
0:07:12	12 ページ、(4) の煙に対する影響軽減になりますけれども運転員の方が、常駐する中央制御室には、火災発生時の煙を排気できるように、
0:07:22	下の方に示しております仕様の排煙設備の方を新たに設けることとしております。
0:07:29	続いて 13 ページをお願いします。
0:07:32	13 ページ両括弧は裏タンクに対する影響軽減になりますけれども、地下階の方に設置する燃料を貯蔵するタンクの方につきましては、タンク内の蒸気が、建物内で滞留するといったことを防ぐため、写真に示しておりますような、
0:07:48	タンク内の状況を屋外に排出するためのベント管を設置することとしております。
0:07:54	続いて 14 ページをお願いします。
0:07:58	14、14 ページ両括弧 6 の可燃物の管理による影響軽減になりますけれども、仮置する可燃物につきましては影響評価の方で制限量を区域区画ごとに決めて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:11	その量を超えないように管理すると、あと防護対象機器等の距離の方も適切に管理することとしております。
0:08:19	また可燃物の保護は基本的に下の写真のような金属製のキャビネット内で保管することとしまして、そこに保管できない場合は不燃性のシートで、
0:08:29	といったような対応を図ることとしております。
0:08:33	続いて 16 ページをお願いします。
0:08:37	16 ページ以降が影響評価について示しております。
0:08:42	まず影響評価の基本的な考え方になりますけれども区域、区画ごとに増加時間火災の感知消火に関する設備、あと想定される火災といった情報を整理しまして、
0:08:54	火災が発生した場合にあっても原子炉の安全停止が達成できるということの評価することとしております。
0:09:01	下の表には影響評価の方法を整理してございましてこちらの項目に沿って区域ごとに情報を整理して評価することとしております。
0:09:12	続いて 17 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:16	影響評価の際の想定火災に関する基本的な条件をこちらに示しております。
0:09:22	想定する火災に関する条件としましてはこちらの方に示しております通り 440V 以下の低圧回路のみを収納する電源盤ですとか、449 度以下の動力ケーブルの火災は想定しないと。
0:09:36	あと難燃ケーブルが燃焼するさ、中澤 1.8 メートルとすると。
0:09:41	あと潤滑岩内後、潤滑油につきましては内包量の 10% が漏えいして燃焼することを想定すると。
0:09:50	あと金属製キャビネットに収納する可燃物の方につきましては、その外側にある可燃物の等価時間が、キャビネットの方の耐火時間を超えない場合には燃焼しないものとするとしております。
0:10:05	続いて 18 ページをお願いします。
0:10:11	18 ページからの影響評価につきましては今回代表的なところをお持ちしておりますして他のところについては技術資料等に整理して別途ご提示させていただくことを、
0:10:25	考えております。ここで 1 例としてかこの図のオレンジ色で塗り潰しております主冷却建物地下 2 階のファン室。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:36	火災区画①と示しておりますところの評価について示しております。
0:10:43	まず火災区画①に対する影響評価の中で、考慮する隣接する火災区域、 になりますけれども下の図の方で示しております。
0:10:54	同じ地下2階の区画②から⑤と、あと上の階とも接しておりますので上 の階の区画⑥と⑦を対象として、し対象としております。
0:11:07	まず了解。両括弧1の区域区画の説明になりますけれども、区画①があ る建物区画減少とあと区画①の床面積の情報をこちらに示しておりま す。
0:11:21	次に両括弧2の火災の想定になりますけれども、区画①にある防護対象 機器としては、ケーブルとディーゼル発電機2号機の運転に関連する配 布送風機があると。
0:11:34	あと想定火災としては、
0:11:36	こちらの区画内のケーブルが、440Vのもので、ここでは送風機に使用 しております潤滑油の方が漏えい燃焼することを想定しております。
0:11:48	続いて19ページをお願いします。
0:11:53	両括弧3の火災下についてになりますけれども区画内の可燃物の種類、 量、発熱量火災荷重と等価時間の方をこちらに整理しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:03	あっさりつく、うちの方に示しておりますけれどもケーブルの難燃化に当たります、この区画内の既設のケーブルは更新することとしております、
0:12:14	詳細な物物流に基づく評価につきましては、詳細設計の中でご提示させていただきたいと考えておりますけれども、ここでの評価については、既設のケーブルの物量を考慮しまして、
0:12:28	保守的な結果となるように設定をしております。その結果、ここでの等価時間が 0.0033 時間程度、となると評価しております。
0:12:39	次に両括弧 4 の火災感知設備と消火設備についてになりますけれども、区画内の感知器の書類、消火設備の種類ごとバックアップの有無、障壁の耐火時間の方をこちらに整理してございます。
0:12:55	障壁の耐火時間につきましては両括弧 3 の通り区画内の等価時間が 1 時間未満となっておりますので、あとまた隣接する区画の等価時間も 1 時間未満となっております、
0:13:10	ですので区画①の商品の耐火時間については 1 時間といったところを設定することとしております。
0:13:18	次に、両括弧 5 になりますけれども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:20	隣接する区画の情報として伝播経路、あと衝撃の耐火時間消火方法とテナパの方の有無をこちらに示しております。
0:13:30	隣接する架空の耐火時間の方なんですけどもそれぞれ1時間耐火というところを設定しておりますので、隣接する区画へ火災が伝播することはないといったものとなっております。
0:13:43	続いて20ページをお願いします。
0:13:47	20ページの両括弧6の火災による影響を受ける防護対象機器になりますけれども、両括弧2の課題の想定で整理した通りです区画①にある防護対象機器としては、
0:13:59	ケーブルとあとディーゼル発電機2号機の運転に関連する送風機があると。
0:14:05	一方で隣接する区画については、両括弧5で評価しております火災が伝播することはないといったものとなっておりますので該当なしとなっております。
0:14:16	最後に評価となる影響評価になりますけれども区画①で火災が発生しますと、両括弧6の防護対象機器の方が影響を受けることになりまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:26	この場合、異なる系列の防護対象機器が同時に機能喪失するといった恐れがありますので、区画①については、
0:14:36	分離の方法等しまして、先ほどのページで説明させていただいたCポツの1時間耐火の壁で防護対象機能を分離して、
0:14:47	あと、この区画では、可搬式消火器を用いた消火活動のほうを行う、そういった対応をとることにしております。
0:14:55	これによって区画①で火災が発生したとしても、原子炉の安全停止を達成することが可能であると、評価をしております。
0:15:05	続いて21ページをお願いします。
0:15:09	21ページからになるんですけども、こちらには燃料洗浄室の影響評価の方を示しております。
0:15:16	冒頭に基本的な考え方を示しておりますけれども、燃料洗浄室と、あと燃料洗浄室に繋がる缶詰施設部の方になるんですけども、こちらについては線量が高いといったところから感知器の設置、保守点検が、
0:15:29	困難となっております、またこれらの部屋に入院する際には、被ばく防護上の措置を十分に行った上で、入院する必要がありますので早期の消火も困難なものとなっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:43	これらの部屋で使用済み燃料等を取り扱っている最中はその状態を監視しておりますけれども、取り扱ってない状態で万一、火災の方が発生した場合については、
0:15:54	つきましては火災の、
0:15:57	影響が隣接することで伝播しないようにすることとしまして、次のページでその影響、評価結果の方を示しております。
0:16:07	22 ページをお願いします。
0:16:11	22 ページの上の表に、燃料洗浄室と缶詰 A 室の仕様を示しておりますけれども、それぞれうち内側の方をライニング仕上げにしてコンクリートの厚みは最初で 1 メートル。
0:16:25	遡増となっております。
0:16:28	また等価時間の算出に必要な床面積はそれぞれ 22.5 と、失礼しましたそれぞれ 22 と 5.6 平米となっております。
0:16:37	次にそれぞれの部屋の可燃物の量になりますけれども、
0:16:42	可燃物としてはケーブルの方がございまして、その物量は 80 k g と保守的に設定しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:51	下に豆腐時間の方を示しておりますけれども、それぞれの部屋で 0.1 時間、0. 4 時間程度となっておりますのでこちらの部屋 3 時間以上の耐火能力がある。
0:17:03	そのコンクリートの覆われておりますので、等価時間はそれを十分の下回っていると。ですので隣接する区域区画に火災が添付することはないといったところを確認しております。
0:17:16	ですのでこれらの部屋で 1 火災が発生したとしても、他の架空の方に火災が伝播することはないと、他の区画にある安全機能に影響を及ぼすことはないとの評価をしております。
0:17:29	本資料の説明は以上になります。
0:17:33	はい。ご説明ありがとうございました。
0:17:35	さこれの説明に対して規制庁から何か確認したい事項があればお願いします。
0:17:49	うん。
0:17:51	うん。
0:17:55	アラカワですけれども、ちょうど 22 ページが出てるので、ちょっと確認をさせてください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:02	これ、10日時間なんですけれども、
0:18:06	洗浄室の方で0.1和会で0.4と。
0:18:12	可燃物の量率80キロで同じなんですけど何で違いが出てくるんですか つけ。
0:18:20	床面積がそれぞれ違ってること、原子力機構問題です燃料洗浄室と缶詰 室で結果が違うのは、床面積が、燃料洗浄室で22平米、缶詰室で5.6平 米といった違いから、
0:18:36	F。
0:18:37	そっからの燃焼率のところ。
0:18:39	で見ればいいのか。平米が、
0:18:42	はい。
0:18:44	名称率是一緒でしょう。最後へと等価時間を出すときには、床面積で割 ることになる
0:18:53	深見。はい。床面積
0:18:56	洗浄室を22で、缶詰缶する5.6というところで、大体4分の1になっ てる。
0:19:10	床面積が大愛が面積が広いほうが等価時間が違うんだ、すくない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:17	違う。
0:19:18	一応、床面積が広いほうが、降雨、
0:19:25	等価時間だから本当はそれですぐに燃えるから短くですよねということ なんですね。そう。
0:19:31	散らばって行って行って、思ってしまうっていうか、
0:19:34	終わり終わりましたありがとう。
0:19:39	うん。
0:19:47	そういう考え方。
0:19:51	規制庁の芳賀ですけども。
0:19:56	その辺のところから、等価時間の何か定義っていうのはご覧どうい 点、
0:20:07	検証機構がないです定義というと、
0:20:13	先ほど、規制庁のカタノです。ちょっと今の話は内部火災ガイドに規定 がありまして、等価時間っていうのは、発熱量を区画の面積と燃焼率は 合ったものっていうふうに決められてますから、
0:20:27	多分それでやってるっていうことでいいと思うんですけど権田さんそれ でいいですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:31	原子力機構なりすありがとうございますその通りです。
0:20:38	越冬後 16 ペイジー。
0:20:42	課題不可というご意見ありますが、仲田飯塚を定義する量とかそういうものがあるんでしょうか。
0:20:53	それはそういうふうに
0:20:56	太田さんこれは河西課長のことを言ってるんですね。
0:21:01	河西すいません少し聞こえなかったのもう一度言っていただいても構わないでしょうか。
0:21:07	すいません規制庁の片野ですけど、火災負荷っていうのは火災荷重のことを言ってるのかなと思ったんですけどそういうことですか。
0:21:18	いや、そう私聞いたから火災荷重ですけど。
0:21:23	はい。火災荷重っていうのも、これも内部火災のガイドで経緯があって発熱量を区画の面積で割ったものっていうふうにそう決められています。
0:21:33	わかりました。ありがとうございます。これも同じであれば、その通りでいいと思うんですけど。はい。その通りです。こちら発熱量、火災荷重等価時間については

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:46	内部火災の影響評価ガイドそのものから使っております。
0:21:52	ここ変えてるところはないわけですね勘定の仕方とか、その可燃物の熱量とかなんかも一応規定はされてるんですけど、ここにあるものを基本使ってる別含有量とかそういうものを使ってると思ってよろしいんですか。
0:22:07	原子力法問題ですそのご認識の通りでして今この評価の中ではケーブルと、あと潤滑油をが出てきておりますけれどもそちらは火災の影響評価ガイドに示されてる値、
0:22:21	を使っておりますそうですね発熱量等々も同じです。
0:22:30	はい。なるほどねこれは内部火災のガイドに従って評価はちゃんとやっていますよってことで、まずはわかりました。
0:22:41	あと、17 ページに、燃焼する長さを 1.8 メートル以内とするとありますが、この 1.8 メートルで何か意味があるんです。
0:22:52	原子力方法ないですこちらの 1.8 メートルは難燃ケーブルとしての性能の方に規定がありまして難燃ケーブルは

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:03	整理し、燃焼する長さとして1.8メートル未満というのが、難燃ケーブルの方に求められる要求になっておりますので、そこ、そこに紐づいての1.8メートルになっております。
0:23:15	ありがとうございました。私からは以上です。
0:23:31	すいません葛西津野齋藤なんですけど今のすいません難燃ケーブルの1.8メートルっていうのは、
0:23:42	ごめんなさい前にもお話したと思うんですけど、火災防護基準難燃ケーブルの実証実験時に、
0:23:52	どこだっけ参考って書いてあるところに難燃ケーブルについてっていうのが書いてあって、そこにき架空とかを、何かいいをするような表現になってたりするんですけど、これとってん8メートルの関係っていうのは、
0:24:07	どういうふうになってるのかちょっと、もうちょっと詳しくご説明いただいていいですか。
0:24:19	具体的に言うと、I A A Aの383とかアイトリ古いの1202っていうのが確かか細胞、審査基準に書いてあったはずなんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:30	これ 1.8 メートルの関係ってどういう感じになってるか、いや要はこの基準に適合してると言えば、
0:24:37	それで火災防護審査基準には適合してますって説明できるんですけど、この 1.8 メートルっていうのが、要は、アイトリこういったきアイトリ堀野さん 83 とか 1202。
0:24:51	適語牛てな、してないようなものも一部使うから多分 1.8 メートルっていう数字を多分使ってるんだと思うんですけども、素行の関係を、
0:25:01	要は火災防護審査基準のここら辺、園木土岐で示されている規格のここら辺を使って、事実上同じものになってからいいんですよっていうふう
0:25:15	に多分説明してもらわないと、
0:25:15	多分判断できないと思うんで、すいません今答えられなければ、またすいませんがちょっと別途、そこを説明できるようにしといてくださいね
0:25:26	ってというのがすいませんコメントです。
0:25:26	原子力機構問題です承知しました今ちょっと手持ちの方でアイトリップ類の規格ですとかそういった情報、今ございませんのでそちらの関係整理して、こちらの 1.8 メートルといったところ、
0:25:40	との関連補足させていただければと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:45	すいません多分ですね、先行炉のH T T R、
0:25:51	難燃ケーブルに関しては、1.8メートル。
0:25:55	で、それと同じような記載にしているので、数字をそのまま完璧の方。
0:26:03	すごい。
0:26:04	了解しました。ちょっと表のところからちょっと確認、
0:26:10	バブラ
0:26:12	わかりました。マーケット要は私が申し上げたいことっていうのは、要はシンカー、こういった審査する中での取り決めで1.8メートルだからいいですねっていう話ではなくってそこはやっぱり技術的にこうだからこうですって話は、いつでも、
0:26:30	同じようなことを言えなければ多分いけないと思うんですよねそれは提言の話だと思ってて、その部分の根拠がちゃんと繋がってるんですよっていう確認をさせていただきたいってことですので、開所しました。
0:26:42	ちょっとすいません我々ちょっと全然から引っ張ってきちゃった。
0:26:46	確認します。
0:26:49	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:51	あとすいません、先に 21 ページ 22 ページの燃料洗浄室のところの、
0:26:58	考え方として、
0:27:00	基本的には火災防護審査基準はつけなさいっていうのが基本的な考え方 なんですけども、
0:27:08	つけなさいじゃなくてここは逆にそれを真っ向から否定する設置しない というふうに最初からおっしゃってるんですけども、
0:27:18	これは要はつけられないからつけませんじゃなくって、つけないって最 初から言ってること自体に違和感があるんですけども、
0:27:29	ここら辺どういう説明になるんですかね。要は火災防護審査基準を守り ませんって何か 1 行目で宣言しちゃってるように聞こえるんですけど。
0:27:45	営業に J A の小林ですけども、この話は以前にも 1 回させていただ いて、この部屋でナトリウムと、
0:27:56	減少させるっていうのが役目の部屋なので、うん。その使っているまさ に燃料に付着したナトリウムを洗浄するという使用している。
0:28:06	画面においては、その火災感知器をスケール必要がないという言い方も おかしいですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:14	母屋制御しながら燃やしているところなので、運営火災感知器はなくて、
0:28:20	もうつけられない、つけておけないなり話なっちゃうのでというところがあって、うん。というお話させていただいたと思います。それに対して、
0:28:30	使ってる間は人が整理をして人が見ているし、とりあえずとしても、今後使っていないときに、建築がなければ、火災が発生してもわからないんじゃないですかというコメントをいただいて、だからここはその後半の
0:28:47	使っていない人が関係ない人が見ていないというところで中に基本的にはそのタイミングがあってステンレスで物ができていて、
0:29:00	可燃物はないですよという説明をしたんですがそれでもケーブルがあって、それが万が一火災になって燃えた場合においてその部屋の中で、何とか、
0:29:14	他のところの安全機能には影響しますよという説明をさせていただいたというお話をしたと思うんですけども、その後半の部分を書いてある。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:25	だから、おっしゃってるいやもう何か言いたかったかって、それじゃ駄目だっていうことで、手前にだから見つけれられるんだったらつけてって話つけられる。
0:29:36	付けられない。いや、いや、つけられないっていう。役割は、要は燃やしてるから、もう最初から燃やすような部屋です。ですから、燃やすような部屋だからですよねという話がまず、ちょっとすごく誤解があって、うん。
0:29:53	皆さんがやっててナトリウムってタンクの中で名称させるだけでしょ。それを抜き出して燃焼するわけじゃないから、それがね、なぜ建築をつけない理由じゃないと思うんですけど。
0:30:06	検知器をつけないにはここに記載したと。
0:30:09	そうじゃない
0:30:10	なくて、でしょ。だから、放射線量が高いから付けられませんよっていうふうに聞こえたらもうそれだったらそういうふうに言ったかって話。そう。
0:30:18	そうです。それはそういうふうな返事しかないそうです。
0:30:23	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:24	だから受けられませんと、放射線が高瀬設置しないって設置できない状況にあるって話であればいいんですけど、何か意思を持って、別紙をもってしませんっていう、そういう意味でこの表現はできない、できないです。
0:30:40	火災感知器要請が設置できない状況にあるってことということでよかったですかかっていう、これって 21 ページ目。
0:30:51	本当 1 行目と、
0:30:53	要は燃料センターは常時放射線量が高く、
0:30:56	火災感知器の設置をしていくのは困難でありっていうところで、こんなん出てきてくれって、なるほど。
0:31:03	不可能であって、
0:31:05	いうのを呼ばれたらそこワー要するに法律 B P なんて結構しないとか、だって、
0:31:13	というここで機能するものがないから、
0:31:17	いや、いけないという話ですよ。その設計じゃなくて、設置できないっていうところは重要なんですか。はい。
0:31:27	しないっていうこと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:29	だからここに機能するものがないからってやりませんという、それは、
0:31:35	文章表現だけの問題。
0:31:40	しない設計。
0:31:41	いうのと設置できないです。
0:31:44	できない構造だっていうのも違う。
0:31:47	多分主張は言ってるんだろう。
0:31:50	いや要は何かいろいろ工夫すれば設置できるんだろうけれどもあえて設置しませんっていうふうに、
0:31:56	何かそういうふうに文脈として読めるので、そうしないで検討するという書き方そう、だから当該的な火災感知器が設置することは不可能であるとか、
0:32:08	そういう言い方であれば、まだわからなくてもないんですけども、というのとあともう一つ前私どもからお話しさせていただいた時、通常の部分はそうですけれども、点検のときとかにこの辺はいるんですよ。
0:32:22	ていう話をされてその時には、つけないんですかっていうご質問、仮設でつけないんですかっていうご質問させていただいたんですけども、それに対する答えっていうのは、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:36	皆さんとしてはいかがだったんでしょうかというのを、何か私は何か聞いてないような気がすんだけど、そこ大丈夫ですか。
0:32:46	要は立入ルート気には立ち入るとき、通常は立ち入れないけれども放射線量高くても立入ルート気はあるんですよねっていう話が確かあったと思うんですけども。
0:32:58	あのときにはそのときには、仮設のしないで、やっぱり同じような状況で、の人も入るみたいなことになるんですかっていう、要は可決つけないで、
0:33:11	管理し、管理するんですかって話についてはそこについてのアンサーは どういうふうになってるんですかね。
0:33:19	人が入ってメンテナンスする範囲においては、者と一緒に人も常駐して、
0:33:27	見ていられると。
0:33:29	ええ。
0:33:31	方がおってもすぐにわかるし、もちろん奨学ローンって、
0:33:36	そういう文書でその前にね、が入る人はそういうことで、どのくらい時間入ってそれが十分ありますかって話から説明しないけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:45	今おっしゃったことは、
0:33:46	いやある程度はある程度わかるんですけど、
0:33:52	要は人で、人で管理するってことは、要は作業してる人が、
0:34:00	あれなんですか河西能。
0:34:04	榎尾。
0:34:05	するのか、それともそういう何か安全管理要員みたいな人たちがまた別途きちっと立ってて、火災が起きたときにすぐ火災だっていうふうに、確認できるというような体制をきちっととるとのことなんで、
0:34:20	いや要はそこら辺がきちっと火災感知器と同じ役割を、ひょっとし試験炉なんで、
0:34:28	要はきちっと合理的にご説明いただければそれはとってはいるんですけども、
0:34:35	配管地形、
0:34:37	がないかわりの人っていうのは、きちっとそういうような安全管理とか含めて、きちっとその作業しないで、そういう安全管理をひたすらするという要員と一緒にやるということなんですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:53	一応今作業員に等により勸奨行うけどもこの箱書きではないっていうところ でやられてある通りなんですけど、体制はっていうところになる と、
0:35:07	1人で入ることはないので1人、
0:35:10	右腕試合者をきちっと
0:35:14	決めてやるようなイメージを、
0:35:18	いや、すみません、もともとの考え方は、先ほどの話で22年目。
0:35:23	そんなに大きな力がないので、作業員が入って、自分が作業する中で、 当然何か異常が起きれば気が付くので、そういう形の監視で十分だろう っていう形で、ちょっと今のところは考え
0:35:38	ました。
0:35:40	やっぱりその役割分担っていう形を、
0:35:45	無理であろうというご指摘を踏まえると、ここで作業するときはどちら にしても、作業って、
0:35:53	杭できなくて右腕立会者置いて、周りで全体を見てるのものっていうの は作業の安全管理上はいるんで、
0:36:01	そのものにその役割を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:05	というような、
0:36:05	考え方には、
0:36:07	うん。
0:36:08	うん。
0:36:12	要は作業員等により監視を行うって書いてあると作業してる人が本当に監視できるんですかっていう話になるんでうん。なるほど、きちっとそこを早期感知の、要は火災感知の間、
0:36:24	観点から、少なくともそういった時には専門管理含めて、
0:36:31	私が安全管理含めてって言うてる意味がわかっていただけだと思うんですけども、
0:36:36	ちゃんとそういう中で、早期感知して、直ちにそういう対応ができる。うん。の体制がとられてますよねっていうのがちょっと表現として弱いなと思う。なるほどね。
0:36:48	これ、セルみたいなもんですか。そうですね僕のその経験から言うと、セル内のこのタイベック入って入るような作業、まずグリーンハウス外に作って、そこに交換とかで監督する人がいて、
0:37:04	中にそれぐらいあって、対応してっていう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:07	1人でやるって、確実にない話だと思ってるんですよ。怖いすしね。1人なんかでやってたら、2人でも駄目だし、出てくるときに、こう考えてちゃんとチェックしたべく抜いてっていうところだから、
0:37:18	作業員等っていうのが少し弱いのかなって気がしますね。
0:37:24	さらに言うと、こういう作業する時の体制みたいなものを、ここポイントみたいなポンチ絵みたいなもので示して、
0:37:32	複数の管理のもとでやってるとかですね、そういうのわかるようにしてもらえればいいのかって気はしますね。
0:37:41	あと缶詰室ってイメージが湧かないんですけど、上階にあるわけですよね1回だから。
0:37:48	天井が開いて、
0:37:51	引き上げて、完全に詰めて不足して持ってくと。はい。
0:37:57	感じにしても汚れてるんですか。そういうことですか。
0:38:02	何を私大角常務、相馬羽田で、
0:38:08	メーカーに、
0:38:12	うん。
0:38:17	涌永田谷君。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:19	あ、すみません、念のための定義の確認なんですけど、21 ページと 22 ページ見てると、21 ページは年上洗浄し、そっか、現状洗浄室には缶詰室を含むということで、これ一体ですっていいんですね。
0:38:39	ここの 22 ページの説明は、要は
0:38:43	燃料洗浄室と缶詰室は、要は一体として運用するんで、これを一体として、
0:38:54	課題のその電火災区画の形成がきちとなされていて、この二つの部屋から外に出ることは絶対ありませんというような説明だということではないですね。
0:39:07	それぞれでそのエリアでどれ 0.1 時間、4 時間というふうにそれぞれでやってますよということなんですね。
0:39:17	念のためにお伺いしますがこの江田部屋の区画の外に、多分ケーブルが通ってると思うんですけども、そちらの方には、
0:39:28	そちらをって、隣の区画に行くことはないって説明は、
0:39:36	これだけで十分なんですって。いや先ほどの 1.8 メートルの話と若干リンクするんですけど、要は 1.8 メートル内には隣の区画にはいきませるので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:46	大丈夫ですっていうそういう説明でよかったんですけど。
0:39:51	そこではないですか区内の可燃物として取り扱ってるので、
0:39:57	あれ、コンクリートを貫通したケーブルがそこを立てて燃えるか、
0:40:02	要は難燃ケーブルで多分通ってると思うんですけども、綾部、多分燃料 洗浄室に関しては、
0:40:09	最初の分類するときの、
0:40:15	課題審査基準適用のものではない。
0:40:19	今は、多分今ある可燃性のケーブル、
0:40:23	80分あるという想定で、
0:40:26	そう。
0:40:27	計算してると思います。
0:40:30	これ部屋の中のケーブルですよねそうです。なので、それが貫通部通し てすぐ使って、
0:40:38	そうな結局、
0:40:40	中でも描く。
0:40:41	中で燃えるじゃないですか。それはパンチできないですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:46	で、一番最悪のパターンを考えた場合、ケーブルが難燃ケーブルという のも燃えるんだから、とりあえず、添そのケーブルが、
0:40:57	外のすそ外の各位、伝わっていくようなことはないですよっていうそ ういう確認なんですけど。
0:41:04	要は中のものは燃えて、そこで収まりますって話はいいいんですけども、 外との接続の部分において、
0:41:10	要はそう伝って、
0:41:12	比嘉出て行くことってないですよっていうそういうことを念のため に、聞いてるんですけども、その検証は大丈夫ですかっていう。
0:41:23	いや一応設置しないという話を言われてるんで、
0:41:28	一応確認するんですけどもね。
0:41:32	ちょっとそこはすみません。
0:41:34	一応検証しといてください。はい。
0:41:38	等、
0:41:41	要は他のすいません実用炉とかだとよく貫通部のところに、感があっ て、ケーブルがこういうふうに通ってて、あれ結構長いんで、通らない よなんて思っっては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:52	取らないけれどもでも、普通マンションとかぼ企画課に比べると、やっぱり若干甘いよねと思って見てるところがあって、
0:42:03	一応、でもつけてるから早く初期消火できるからまあいいのかとか思ってる場所あるんですけどこの部屋についてはつけない。
0:42:10	付けられないっていうんで
0:42:13	一応外に、
0:42:15	出て行くとめん遠藤だよなんていうことで、来年のため確認させてくださいってだけの話。
0:42:26	何名程度インタア来てサージ管タイプがいいっていう、
0:42:31	完全に比べると、できる
0:42:34	回る。
0:42:36	なので、少しはみ出る形にはなってから見ると、多分、このまま部屋は、
0:42:44	難燃ケーブルか
0:42:46	する部屋ではないと思うので、
0:42:49	亀井のケーブル場所として、
0:42:52	計画、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:54	そうすると、
0:42:56	そうですね泊の原案の感知器で検知する。
0:43:01	株主
0:43:02	それだと、なんでつけないんだって話にやっぱりなってしまうんで、そこは結局その中で基地、今、今おっしゃってるストーリーからいくとですよ。きちっとこの部屋の価格の、
0:43:14	二つの燃料洗浄室と完全に1個の一体のところから、一切その梶は可否は出ませんと。
0:43:21	いう説明にしていただかないと、
0:43:24	合理的な説明にならないですよっていう。
0:43:29	後契約に関する反省文をちょっとそっち。
0:43:35	はい。ちょっとすみませんそこはね、要はあくまでもあの中で作業していてエネルギーあるものを取り扱っていて、
0:43:43	やっている中で、外に絶対出ませんっていうご説明のシナリオだというふうに理解しましたんでとりあえずそこだけ確認させて、
0:43:56	今早野ー山下です。
0:44:00	ここに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:04	でもそちら方
0:44:09	感知器としてはやっぱり放射線量が高くても、
0:44:13	設置できるものはあると思うんです。
0:44:16	やっぱり理由としては、設置と点検にかかる作業者の線量管理、
0:44:22	の観点で、どうしても無理ってということなんですかね。
0:44:32	それをちょっとすみません、今現状放射線量が高くても使える。
0:44:38	点字物品、
0:44:39	ある意味、認識をしていなくて、でも発電炉でも高いところのやつをつ けられ
0:44:50	んと。
0:44:51	そこの知識が大体ないところに、
0:44:54	感知器の部品にその半導体とかを使ってなくて、単に空気の膨張とかを 見ているようなタイプのものであれば、つけられると思うんです。
0:45:04	はい。
0:45:06	そういうイメージをさしちゃっ
0:45:10	たの。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:11	家を使ってるときに、そうすつとそのあたりの名所売るこの空気膨張で やっぱり反応してしまうっていうことあるんですね。はい。
0:45:22	に対してその辺りも
0:45:35	逆に、
0:45:42	特例措置。
0:45:46	ところをこう見たことないんだそうなんですか。
0:45:50	要は、
0:45:52	我々としては、原則としては、やっぱりつけるべき。
0:45:56	ていう考えがあって、
0:46:00	今、要は原則の通り、
0:46:04	ものとしてありますよ。ただ実は実用炉として、そのアクセスするまで の時間とか線量管理の話を含めて、
0:46:12	人がいて、やる線量管理の話を含めてなかなかやるのが難しいですねっ ていう話があるんで、
0:46:19	ここの、大体ちょっと専門が高いっていう意味の中に、そうしたメンテ ランスの部分も含めて難しいですよっていうような、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:30	御説明でついてないっていう話だと思うんですけど、ここの部分については、後から人が入りますっていう話を言われてたりするんで、今、山下からそういうご質問させていただいたんですけども一方で、
0:46:44	今お話いただいた通り、そもそも感知器をつけて物理的なその減少、
0:46:52	捉えようとしたときに燃焼させて降雨になっているんで、そもそも熱を感じる時に、物理的、さ要は仕組み的かたい感知無理なんです最初からっていう
0:47:05	そういう話も含めて、
0:47:07	ていう話であれば、要はこの部屋については、使用時を常時高温でさらに放射線量が高いっていうことをもってつけられませんっていうご説明に多分なると思うんで、
0:47:20	こういった意味で、一言いいですか。今何か密粒じゃなくて聞かして、名取もここでまとめてですか。
0:47:29	その層の中で燃えてるっていうところです。
0:47:32	置いてるとか、ナトリウムと水が話して、
0:47:35	加わるわけではないという、熱はわかりませんわ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:40	何なるっていうのがあったら、どのように覚えてるっていうところが ね、皆さんすごく誤解はないです。
0:47:48	今おかしくなってるじゃん
0:47:50	そこは例えば扇状地だから、結局水かけて、落とす、
0:47:56	宇治橋わけじゃない。うん。反応させる。うん。麻生その中で、反問さ せて、うんで判断が終わったら、
0:48:04	連続揚て燃料を取って、神長の中に%ちゃんと最初だけべったりついた 燃料に対して、
0:48:15	以上常銀、
0:48:17	提供しないあんまりね時の反応しないうちはやって中操出るんですけど それでボードして、
0:48:23	全体は実際はみんな上入れるんで、そんな発熱量とそんなに低い結局、 そんなに飛び出て集中的にもともと状況があったんです
0:48:34	それがさらに、
0:48:36	圧損いやもし、だから、いろんな理由があると思うんですよその伴式が その作動させられない理由っていうのは別に高温であった。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:48	とかあと水蒸気が非常に高く過ぎて、きちっと有効に感知できないとか、その資料にだからそのモデルで残って、放射線科理由だから、
0:48:59	いうことであればそれでもっかい再検討してない。
0:49:03	もう数字出る。
0:49:05	再検討する理由有川つけられない、要はつけられない理由をきちっと、交差点料が高いという話、プラス有効に関していけないという、
0:49:17	理屈をきちんと定義してくださいねっていう、そういうことを我々としては申し上げたいっていう、その上で、逆にコピーですか。
0:49:27	今の話でね、原理的にはつきますよってなった時に、今度そこに建築研究を点検が義務づけられて、それだけ被ばくしますと、
0:49:37	そういったものが好きな時になりますかってこと。
0:49:41	そういう質問されたと思うけど。はい。だだって基本的には感知器つけるということは、片し聞いの検定をきちっと通っていて、要はそういったこういった使い方をするときにはこういう点を発揮します。
0:49:55	この点を発揮するためには、きちっとて維持管理、
0:49:59	一応このようにやると、いうことが前提でやってますよって話なんで、維持管理できないところで、ものだけつけたところで、先生通りの性能

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	は出ませんって話になってそこは向こうに感じていないですよという ような順番になりますから、
0:50:13	そういう、それは、
0:50:17	逆に言うと、赤外線カメラのご説明をしていただくときに、そういう考 え方できちっと説明してくださいねっていうことではありますんで、
0:50:26	じゃあ、
0:50:28	多田様は、話のきちんと筋が通って、そうですねというふうに、外向 けに、我々に対する説明もそうですね外に聞かれた場合から聞 かれた場合にそんな説明で、
0:50:43	きちっと果られますよねと、いうことは音のため、確認をさせてくださ い。そして特に行政上司の場合は、
0:50:52	どうしてもつけられないっていうような設計にしていますけどまだ 21 ペ ージ 22 ページ、ちょっとご説明いただいているんで、その部分につい ては、
0:51:02	もうそこから先の部分の話については、さっき申し上げたように、一つ だけ、ケーブル燃えケーブルの非ケーブルについて外に出ないですよ っていう話だけの確認ですけども、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:13	それ以外のそもそもの話として、ここの中で、
0:51:16	きちっと
0:51:20	カクウ可否が見えませんという説明のためにつけられないという説明を きちっと論理だって説明してくださいねっていうそれだけです。
0:51:31	特例としてっていうような言い方にすると愛称化されてしまいますん で、
0:51:38	合理的きちんと理由を説明してつけられないんです。
0:51:43	ていうことをちゃんと言ってくださいと。
0:51:47	ということを私ども求めてます欲求だけなんで、あまりその何て言うん すかね。
0:51:54	事細かに説明というよりは、誰にこれとこれがあるからつけられないん です。
0:52:00	ということになると思いますんで、
0:52:03	そこは端的に整理していただければ、
0:52:05	後日増えないと思います。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:08	確認なんですけども、だから使っていないと聞いの話もあるんで、ずっと使っていない時にはその感知器が駄目になるとかそういう話は全くできない話なんで、
0:52:22	結局使ってないときにはそれ新しいのをつけろっていう話になって、
0:52:26	くと思うんですね。なので要するにつけないっていう理由としては、完全にこの線量が高くて、人が、年に2回も入れれるような場所ではないので、維持管理ができませんから、
0:52:41	手つけることができません。そういうストーリーになるかと。
0:52:45	そういう流れで、
0:52:47	このスタンスはちゃんと広い視点をちょっと出してください。
0:52:50	はい。はい。あと、作りがらっとお伺いしましたけど、
0:52:56	確認してんのは私だけではなくて、
0:52:59	課題の面で、多様な知識と経験を持っている。私の後ろにいる、ちゃんと見て、それが合意のもとです、OKを出すんで、とりあえず今までの議論の進め方、それからそういった
0:53:13	値を、
0:53:14	今までの議論の中身を踏まえた上で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:17	要はこれをきちっとまとめる、まとめて1ですよねって話をするために こういう説明でないと駄目なんじゃないですかっていう話。
0:53:26	とりあえず私としては申し上げ、
0:53:28	説明の仕方とかの整理のところについては、
0:53:31	わかってて、そこで我々が
0:53:34	この後の3人の優秀とか含めてですね、きちっと、
0:53:41	話として通りますよねっていう確認を、
0:53:44	あそこは別途、
0:53:46	要は説明の仕方他説明の仕方の問題だけだと。
0:53:54	ちょっと単純に教えて欲しいか。
0:53:57	関以外ですか。木野。
0:54:05	何でもやってる最中であれば、いろんな食べてありますので、わかると 思います。ただ、使っていない時の話をされると、
0:54:17	何も動かしてない電力も通ってない状態なので、
0:54:23	これはわかる
0:54:27	これ先ほど木場さんパラメーターで管理して、何もからめたみたいで すか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:32	水素濃度であったり、
0:54:34	圧力食うであったり、容器の形状やでいいかもしれない。
0:54:44	なるほど、そういうことか。
0:54:45	煙がもう流れから少しに、
0:54:50	見れるんでじゃないかね。
0:54:53	温度だけなんですよ。はい。
0:54:57	いや、だからぜひ、
0:55:00	いやだから電源が切れてるんでケーブルが燃えないと、いうふうな、それは思っているんですけども、そういうそういう電気てないから、火災は出ませんっていうのも、
0:55:15	いうですね。でもケーブルとかですね。うん。
0:55:18	一般のところに電気をとって、
0:55:23	うん。
0:55:23	電気が通ってないケーブルは何で引き込まれ、
0:55:26	使うときと府川ないときの今、この部屋だと思って、できるだけまさに 使うときには、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:35	どう見てるからいいでしょうというところが二つあってそこが説明した方がいと思うんですよね。ところと、
0:55:44	使ってないときでも、菅しろっていう話になるんです。
0:55:49	米田極端な話、金原が全部燃えたって、外に広がってんだよって話を、
0:55:56	やっぱ早々の所の附属施設で、いわゆる照射後試験施設、
0:56:02	そこは善悪指数やと今今言ったロジックで、特例申請で要は保護者研究から正確に言うと点検的なですね人が入れないという、放射線計測材壊れないとか、
0:56:15	そういうことで透明性出してるのとあとはその、じゃあ使うときは見えます。まさに使わないときは電源全部切るからってという説明もありませんそういう説明で、一応仕事ってそれから江藤施設なんで、
0:56:31	それがそのまま、その古瀬されてどうかってまた別の議論
0:56:36	こういった経験我々としては、
0:56:39	騒音に対する、
0:56:43	エコ機構はその上乘せですかね。そこで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:51	使って、使ってないときには電気も一体と、いや、要は今山下からご質問させていただいたのは、要は使ってる時には検知できる。
0:57:01	何かの方法で検知できるんですね。検知がここあるんですねっていう話でまず
0:57:07	そこで一応その代わりで見えます。
0:57:10	使ってないときには、電気とかを必ず落としている例をとって、ここに入ってるんです。そうですね。
0:57:18	だから、完全に遮断していなくて、
0:57:21	だから基本的には電気によるの方への影響というのは基本的にはないんで、ありうる可能性である電気っていうのは遮断%の
0:57:31	排除されてますというご説明して、その間に万が一燃えたとしても、万が一燃えたとしてもその建物から外にはもう広がりませんと。
0:57:43	三つで、基本的には感知器は、の設置でいないというのめかいい向後できちっと係の管理をしてくから、
0:57:54	どうしても大丈夫ですと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:56	説明があれば、言って合理性は、話を聞いている限り、書き物にされた時、また突っ込みがあるかもしれませんが、要はきちっとそういう説明を
0:58:09	してく、いただければ。うん。ねえ。皆さん聞いてないよねって話になります。
0:58:15	基本的には我々はそうですよねって話。
0:58:18	はい。
0:58:18	表。
0:58:25	あとすいません、単なる構成の問題なんですけど、この五つの資料の作り方として最初に、
0:58:35	火災防護基準の火災の影響軽減の話をしていて、15 ページから、一般火災に対する影響評価っていうふうに書いてあって、
0:58:48	すみません、これの関係だけすみませんが念のために事故を確認させていただいていいですか。いや話のストーリーとしてはその 14 ページまでの話は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:58	なるほどねって話で聞いててで、こっから先 15 ページから話は、それをな、今、突っ込みさせていただいたところはあるけれども、なるほどねと思うところがあるんですけども。
0:59:09	この前半の部分と後半の部分の関係だけとりあえず念のために確認させていただきます。
0:59:22	次によろしいですか。
0:59:26	説明資料、
0:59:30	一方、
0:59:32	そう。
0:59:33	後半戦は内部火災影響評価ガイド、
0:59:36	自分もだけ
0:59:38	で、そこで事業者さんでいいのか。
0:59:47	審議書にポートさんの高井の影響という大幅にやっていただいて、
0:59:53	安全見れて、
0:59:54	次の影響評価っていうか、
0:59:58	それとも、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:59	新聞社の運用資産と内部火災影響評価ガイド料が着をさせて、その話を、
1:00:09	まずまず今回の課題という説明に関して、H T R 先行炉の例。
1:00:20	多分影響評価で本来で行くと設工認、また、
1:00:24	話になるのかな。
1:00:26	もう、そこの部分も含めて、この許可の審査の中で確認いただくと。
1:00:33	いう話に
1:00:35	ここまでワンセットとして提出しないとイケないか。
1:00:40	そういう認識で、最初の防護対象規模で、
1:00:44	って感じ。
1:00:46	で、影響軽減があって、トータルとしての影響評価までワンスルーとしてご用意した
1:00:54	いう
1:00:55	2 の、
1:01:00	であればまず最初に審査基準の 2 個 3 を完全にやって、
1:01:05	なぜ影響評価をやります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:08	そうですね2歩さんがきちっと決まらないと、影響評価の結果としては 確定しないので、
1:01:15	なので今は、我々が考えている影響緩和型、
1:01:20	に対して、今この部屋の影響評価をすると、こういう形になります。
1:01:25	うん。
1:01:27	せずにいない。
1:01:32	例えばですね、7 ペイジー
1:01:35	右眼中っていう
1:01:43	例えば
1:01:44	これーただ短時間耐火の隣保さんという参事官高野角栄が、
1:01:51	で、ずっと読んだことでまず最初にですね、その時間以上の
1:01:59	3 ページ。
1:02:01	出る
1:02:04	等価時間が1時間ふえない場合にはですね1時間耐火と、
1:02:09	書いてある。
1:02:10	これに関しては、いわゆる等価時間、
1:02:15	メーカーの影響評価ガイド、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:18	ですから、審査基準では短時間しか言えないにかかわらず、ここでナイトウ入れるプロファイルを結果を出してきていると。
1:02:25	今ちょっと評価してるのかな。
1:02:36	山路もですね、1時間でやりたいとおっしゃるんですね、このスライドでいく。
1:02:41	9 ページ。
1:02:43	時間給ページの通り、1時間耐火の
1:02:48	干渉が起こってですね。
1:02:51	何時間どうだという説明になると思う。
1:02:54	南波鍋田。
1:03:06	今の考え方でいきますと、我々としては、まず、試験研究力というところもあって発電炉の審査基準ぴっちりというところでは、
1:03:18	幾つかやっぱちょっと施設の状況があって、例外規定を、
1:03:24	なので、このただし書きの部分っていうのは、そういうところを取り入れて、
1:03:31	例えば先ほどの、
1:03:33	ここで評価した。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:36	コーポレートとして出して要はD G系のケーブル類、排風機が通って、
1:03:43	ラインなので、本来であれば、これ囲ってると、3時間耐火でしょうと いうところになる。
1:03:51	ここの辺評価してると、評価時間が0.0。
1:03:56	でしかないので、1時間耐火あれば、インフィル区域には影響しません し、
1:04:03	そこに3時間を求めるっていうのは、ちょっと影響っていうのを考える と、ちょっと過剰かなと。
1:04:12	いうところもあったので、こういうただし書きをつけさせていただい
1:04:17	たというのは、規模、
1:04:19	なので、そういう意味では影響緩和の影響評価の、
1:04:23	イタレーションといいますか、キロ、
1:04:26	ていうのは、現状我々か、
1:04:32	そう。
1:04:32	ごめんなさい。今北嶋から申し上げたことっていうのは、要は、仮審査 基準の2.3の(イ)、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:43	過去じゃない過去にあったのがA B Cと三つある。いずれカーで対応してくださいという話なんですよね。で、っていうのは確か3時間耐火能力を有する隔壁っていうことだけでそれと、
1:04:57	他のBとCというのは、同等の方法ですよっていうことで示されているんですよね。
1:05:03	ここのA-Aのただし書きのところは、
1:05:09	この1時間耐火で、3時間耐火を同等ですよっていう説明っていうのは、多分無理だと思うんですよね。普通に考えて合理的に考えると、なので、
1:05:19	我々火災室から申し上げたことっていうのは、そのAの正Aのただし書きの部分については、Cのところ、
1:05:29	きちっと対応するんじゃないですか、っていうことを申し上げてるだけなんですよ。
1:05:36	要は、DCにもやっぱりただし書きがついてますよね。うん。9ページ。
1:05:42	本当しょうがない

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:43	自動消火とかは終わった、可搬式消火設備を用いた消火活動を行うという。
1:05:50	これと、のただし書きとの違いって何なるんですかっていうことも逆に、
1:05:58	問われてるんですけれども、そこはきちっとご説明できますか。いや要はここのAのただし書きの囲ってしまったやつについては、
1:06:08	消化器科おそらくチェックしませんっていうように聞こえるんであったらしいの、このCのただし書きよりも能力落ちるじゃないですか。
1:06:20	の部分で本来は3時間耐火なんですけどねっていうことを申し上げてるだけなんですけども。
1:06:26	ただ、だからそこはこのAの部分じゃなくてCの部分で、市のただし書きで見て整理された方がより合理的なんじゃないですかと。
1:06:37	いった意味はありますか。はい。しました。すいませんちょっとこういう発想になっているのは、これもすいません先行炉。
1:06:47	寄せ出して恐縮なんですけれども、
1:06:49	すみません片野です。ちょっとこれはH T T Rの審査をしたので、こっちにも責任があるから言わせてもらいますね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:59	多分、今高松さんが言いたいことはわかっていますんで、
1:07:06	P R A の議論をちょっと申し上げておくそうですね、H T T R は自動消火設備がありませんでしたんで実は消火設備がないのでここで C は存在しなかったんですよ。
1:07:18	で、でやろうって話になったときに、やっぱりこん時も同じ議論がありまして H T T R は隔壁が 1 時間しか耐火能力がなかったんですドコモで 3 時間耐火じゃなくて、
1:07:29	1 時間と小児童紹介でやるかって話もちょっと出かけたんですけど、
1:07:35	当時の課題との議論は、
1:07:37	じゃあここは試験炉だから、やっぱりリスクに応じた対策でいいんじゃないかって話になりまして、等価時間やっぱり見たんですよ。で、H T T R の場合は区画の等価時間がですねどこを見ても 20 分以下だったんですよ。
1:07:52	燃料室は別ですけどもガスタービンがあった燃料室は別ですけど、どこ の区画を取っても 20 分未満でした。
1:08:00	なので、これは試験度ってことを考えると、1 時間耐火しかないんですけども、可燃物の量はこれぐらいしかないんで、軽水炉で言うところの 3

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>時間耐火相当と考えていいんじゃないかっていうことで、認めたっていう経緯がありました。H T T Rの議論はそうだったんです。</p>
1:08:18	<p>ただ、こうやって自動消火と出されると、何か、片方が劣ってるように見えるよなんてのはその通りなんで、ここどうしようかなあって話になりますねっていうところだと思います当時の審査経緯と判断はそういうことでした。</p>
1:08:39	<p>あとちょっと、我々としては、真壁の厚いところも当然あるので、3時間もすごくあるんですけど、例えば扉だけ1時間会議では、いわゆる集合稼動しかついてないので、</p>
1:08:51	<p>そこは1時間でそれを3時間の扉に入れ替えなきゃいけないかっていうと、</p>
1:08:57	<p>例えば今ぐらいの等価時間の数字だったら、そこに時間でやらせていただけないかなとかっていうところも、考えたところではあったので、ちょっとこういうただし書き。</p>
1:09:10	<p>わあ、いかがなっていうところで、ちょっと記載させていただいていると。</p>
1:09:17	<p>すいません先行の経緯と、ちょっと我々の実情を踏まえてという、</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:22	ところに、
1:09:25	壁が、全部、3時間ないかっていうと、時間あるところも、
1:09:30	我々は、
1:09:31	ありますけれども、ただ、扉として、3時間を持ってるところは結構少ないので、
1:09:38	要は、先方の話についてはわかりましたけれども今今回、ABCと、
1:09:46	三つ方法、いずれかで求めているときに、
1:09:51	基本的には
1:09:54	Cを選択するものがあるんだとすれば、やはりその一番弱いところから手の部分を使うところでも一番弱いところを使って、今1時間耐火っていうのであれば、
1:10:06	やはりCの分類で、いやある程度やるんじゃないのかなと思うんです ただ、今回のこの話でいくと、試験炉っていう話もあるので、
1:10:17	自動消火設備、アクセスの時間も容易だとかいうのもあって自動的自動消火ではなくって
1:10:26	ハハハ消火器を使った消火活動、
1:10:29	行うっていうような話について、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:34	説明の合理性等があるかどうかという話だと思っはいるんですけども、要は、可搬式の消火消化器を用いた消火活動が、
1:10:45	できない言っないですよねっというのもちょっとあっ、
1:10:49	であれば、このAの部分へのただし書きっというのは、やっぱりCに持っった方が、合理的に、
1:10:57	より合理的で、安全対策としてきちっされてますよという説明に近づくんではないのかなと思うんですよ。必要だっらしいの。
1:11:06	児童館、感知消火の部分、ばっちりますけれども、
1:11:14	ということです。
1:11:16	1時間耐火っというのは要は、放置してたっ3時間耐えられますよって話で、1時間で済みますというのは結局おっしゃってる話っというのは、
1:11:26	前先行炉の話も含めて自衛消防隊がそれまでに駆けっけて数ケースからですよ。でもそれ、
1:11:32	要は言ってることはCのただし書きと一緒なんで、
1:11:36	ということだからそこは説明するよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:38	統一された方がいいのではないですかというようなご趣旨で、私どもとしてはご質問させていただいております。
1:11:46	このパターンは、環境条件から評価活動わからないとならないけど、が説明できれば、Cのこの形書きで全部読めるだろう。
1:11:56	そういうことです。はい。うん。いやそういう場所が、
1:12:00	環境条件から消火活動が困難になるようなところで1時間耐火で勘弁してくださいっていう話については、そう、普通に考えてといたしますかね。
1:12:13	短い
1:12:17	何かちょっとお話をして
1:12:20	先ほど9ページ。
1:12:25	で、この辺環境省、
1:12:30	厳しい。
1:12:31	灯油
1:12:33	条件から損全員とかですね、所長があったんでしょうが結構
1:12:38	こういう時間
1:12:41	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:44	佐藤一平です。
1:12:47	例えばもう議論終わって、
1:12:50	見せないんです。
1:12:52	まずこれ2便目の3ページ。
1:12:55	笹木地域一括の設置の考え方。
1:13:00	で、ちょっとお話をさせていただいて、
1:13:02	になってたんですけど、
1:13:04	いわゆる先ほど来しよっぴい
1:13:08	程度最後対象ケーブルがあって、附帯区域数、
1:13:13	この全体のですねチェック。
1:13:18	していただく。
1:13:19	4ページが置ける。
1:13:23	概略低い実用炉。
1:13:27	逆に言うのですねこういうふうに全体を持ってますが、その区画の中に ですね今回は言ったけど議論になりましたケーブルとかですね順番で定 修から経済とかですね、構築物、
1:13:41	落ち込み現状の開発とかですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:43	いわゆる催告内装機器とかない。
1:13:46	そこに、
1:13:47	そうですね、配当する実よね。
1:13:51	っていうのは今お話、
1:13:53	斉木が結構あったんだなという印象があります。ですので、逆に言うと 大体含まれて営業浅井小松会長に来ていないという
1:14:03	何であればですね、ちょっと減らしていった方がですね、設置数倉庫設 備等がですね、じゃないか。
1:14:12	で、例えば障防法同意、
1:14:15	設置すればいい。
1:14:16	審査基準。
1:14:18	小はいらないんじゃないか。
1:14:20	いうふうに感じておりますが、いや事業者さんの立場として、
1:14:24	やはり1課飯尾野中全部がですね、早く大綱的とか警部は知ってるか ら、必要なだとおっしゃったこの図面の通りとする。
1:14:35	これもちょっと私気になってるんです。
1:14:49	これ関係多分火災食い

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:55	で、扉とか反るとか何かあっちゃいけない。うん。だと思っんです。
1:15:01	そうすると、やっぱり一番足でくくるしか定義に基づくと、ないんです。
1:15:09	その他事務、対価べきでちゃんとあって、最初
1:15:15	の防火扉も一応3時間耐火っていう、例えば海外
1:15:20	の大会です。
1:15:24	菅さんの方ですねっていう。
1:15:28	数として具体化されるか修理すればですね、対外的にするっていう形で、
1:15:35	逆によく契約されてちょうど建設的出してるのはですね、今回環境では、しかし、さっき仲谷ですね、ステップを出して、
1:15:47	で、その辺をしっかりとですね管理をされてるんですよ劇は低い。
1:15:53	まずグループができてる。
1:16:00	ちょっと扉があってもいい。
1:16:03	坂井いうふうに思います。これ実は、多分小滝常任理事が一つのポイントマークそうですね、その定期を見て、
1:16:12	あれもあって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:15	すみませんちょっと今音声聞き取りづらい状況にありまして、申し訳ございません。
1:16:24	課題区域を大外できてる理由っていうのは、
1:16:28	関するとか扉とかが、首藤架台区域の定義上認められないと思ったから大外で区切るしかないっていう認識でよかった。
1:16:41	基本的には認識の通り、狭いのご指摘いただいたのが若干、我々の認識が間違っていて、
1:16:51	要は扉の等についても、体感駅とみなすことができるそうなので、
1:16:58	課題利益のの少し合理化が必要じゃないかで大外でボンと切るんじゃないかな、
1:17:04	重要な機器がなければ、そこはもう固い区域外にしちゃってもいいじゃないかっていうご提案ください
1:17:10	ど、
1:17:13	はい、原子力機構問題です粗相であればそういった切り方も可能かとは思いますが、
1:17:22	S O Aさんカタノですけど一応ご案内だけしておくと、内部火災影響評価ガイドあるんですけどね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:33	影響評価はい。
1:17:35	あれの5ポツのところにね、火災影響評価の基準って書いてあるんですけど、あそこで火災区域の分割の考え方があるんです。そこでね、課題区域は全部葛西駅が耐火駅で囲まれてる必要は必ずしもなくて、
1:17:50	隔壁や扉の配置状況を目安に設定していいよって書いてあるんですよ。
1:17:54	はい。それは火災区画の定義ではないでしょう火災区域は、あくまでも耐火駅、真壁等で囲われた範囲という、
1:18:06	ところが定義だったかと思っていて、ですので今区域としては、こういう建物を外で赤赤線の部分になるんですけども4ページのちょっと取り方をさせていただいております、
1:18:18	その中を火災区画で細かく聞いているというのが現状です。
1:18:24	そうですか。ふうん。
1:18:28	ただ、もう先ほど話に上がりました通り扉等も含めて、協会として考えていいという、花Cですと、今建物全体で一つの区域として大きくとっちゃ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:43	とってしまっているんですけどもそこをもう少し合理化するというところは可能かと思imasので、そういった方向で検討はしたいと考えております。
1:18:52	以下扉だったら区切ってよかったんじゃないかなかったですっけ、動か扉であれば区切れるはずですけど、ただ、その防火扉の性能が取れなきゃって話だけはない、嘘それしないってことですね。はい、わかりました。
1:19:05	いわゆる黄色のカードであれば、
1:19:08	それははいか人見吉田
1:19:15	ちょっとそこは確認してくれませんかね。
1:19:19	いやそそういう形で合意ができるんじゃないですかっていう指摘だけですんで、いろんなことを考えてこんな形でやりますというのであれば我々としては先ほど北嶋から申し上げた通り溜めることはありませんので、
1:19:36	ちょっといや、おっしゃる通り実は全然私的に考えてもらっていたのは全然それは14、考えております。
1:19:45	逆に私たちは逆に付帯剛性小規模のためにですねしっかりやっていただくってということが大事だと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:52	全然それが邪魔知識だとしたとしては、
1:19:56	いやそういうわけではない。
1:20:00	あと白根層そういう意味では、ちょっと、
1:20:04	あれですとか会合までに見直してというのはちょっと時間的に難しいか もしれない。
1:20:11	まあ、それやればこの考えでやっていただくっていうのも一つの程度 からなのでまずちょっと今回はここには出を出させていただいた上で、 ちょっと
1:20:22	ちょっといろいろ調べさせていただいて、ちょっと必要がある我々でき るような形でちょっと変更させていただき
1:20:31	跡地がちなみにもう1個、この設工認に向けたっていうところになる と、
1:20:37	もう火災区域を、
1:20:39	少し絞って、
1:20:42	赤い区域の外に、を出した場合っていうの営業評価っていうのは、
1:20:48	その区画の扱いはどういう形になる。
1:20:53	サイクルのところ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:56	或いは硬い区域の外側に部屋ができるように、
1:21:01	だろうけど、
1:21:04	火災区域の外側にもう一つ、同じような勿体という国際っていう、
1:21:11	ではなくて、例えばなんでしょう、この
1:21:16	Fの
1:21:17	小島藤
1:21:21	ここここ囲まれてるからいいやって、例えばここに火災区域をしたときに、
1:21:28	この部屋は重要なものも何もないから、
1:21:32	火災区域の区画にも該当しない部屋になるんですけども、ただ、この辺に重要なものもあったときに、
1:21:40	こっからの影響って評価しないと。
1:21:44	そうです。影響評価上はいけないんだろうなと思ったときに、
1:21:48	でもここ書くじゃないからどうしようか、区域じゃないからどうしようか。
1:21:53	ていう、
1:21:55	ことに関しても、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:57	どう他のところがされている。
1:22:03	ちなみにここら辺の、そう設定したというかなりのこんな量可燃物情報 が、
1:22:09	今、例えばですけど僕実際はここ重要な部屋なので、ここは多分入るん ですけど、例えばちょっとそういう状況に至ったときに、
1:22:17	影響評価上は、
1:22:21	ただ狩野加来としてみなして、ここの、
1:22:25	評価は一応やって、このものはこっちに伝播しないよっていう評価をす るようなイメージで考えてるけど、
1:22:33	我々としては、
1:22:38	金光の
1:22:42	ごめんなさい
1:22:43	各区域を変更した場合に、その外に可燃物がどれぐらいあるかっていう 話とあわせて、
1:22:53	そこは別途ご相談させていただく形がシンプルかなと思います。はい、 わかりました。
1:23:07	流れとしてはあれなんで関係性のところだけ、きちっとしていただいて

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:12	てというふうに思ってるので、
1:23:15	今のようなご質問をさせていただいたと。
1:23:24	あと、念のためお伺いするんですが、念のためですよ。
1:23:31	6 ページのところ 2 開放度対象ケーブルの話があって、
1:23:39	この下階防護対象ケーブルっていうのは、念のためにお伺いしますけど、
1:23:46	電気盤と制御盤は含まれるんですよ。
1:23:51	これを駆動する電気盤制御盤は、
1:23:54	原子力機構問題です電気盤制御盤は火災防護対象機器の方に含んで考えておりますいずれにせよ、不安も含めて配置、設定することにしております。
1:24:09	あれですかここの常用の電気盤制御盤は、一応全部火災防護対象機器に該当するというそういう認識でよろしいですか。
1:24:20	すべてがというわけでは何とかの対象機器の要はシステムありますよね 火災防護対象機器として必要な、
1:24:31	そのシステムにぶら下がっている電気盤制御盤は、
1:24:36	火災防護対象機器として選定されているのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:41	どうかってだけの話なんですけど。
1:24:44	はい河西防護基準に従って我々火災防護対象機器として選定しておりますしてそれに、その動作に含まれるケーブルですとか電源盤、制御盤ってというのは、
1:24:58	やはり同じく火災防護対象機器になると判断しております。はい、わかりましたじゃ我々としては、電気盤と、制御盤については安全、火災防護対象機器ぶら下がっている電気盤制御盤については、
1:25:13	火災防護対象機器として対策されてるということで、読ませさせていただきますので、とりあえずご確認だけ、以上です。
1:25:32	入れる。
1:25:34	植野救急の数字のところのページなんですけどCポツもまた話なんですけど、コンテインさせていただきますと自動消火設備ってというのが、右上の紫で、
1:25:44	兼ねております。このうちの消火設備に関しましては、この架空ですね、A系もB系もどちらでも消火できる事象消火設備のイメージでおればよろしいでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:00	原子力機構案内図こちらのポンチ絵その今のご認識の通りをイメージしております。
1:26:08	わかりましたありがとうございます。これちょっと実用の審査とかです すね今検査やってるんですが、
1:26:18	その時にですねこういう例えば左側ですね、自動消火設備のの位置で すとですね、これはB系しかかからないんじゃないかとかいうようなち よっと言う検査官の方もいらっしゃいますですね。
1:26:30	ちょっとこの辺議論になりましたので、申し訳ないんですが同じ区画に封 じるんだっていうのであれば、もしくわかりやすくちょっとA系にも申 し訳ないんですがちょっとつけていただけるとですね助かるんですが、
1:26:44	原子力問題です承知しましたこちらのその中で誤解を与えないような記 載の方にさせていただきます。
1:26:54	数だけですいません。以上です。
1:26:58	そう。
1:27:01	すいません深井角山氏、今、同じところろうで、追加なんですけども、
1:27:07	一つちょっと心配なのが、
1:27:09	自動消火に関して可搬式の消火器を用いるっていうところで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:14	その消火器の放射能力って3メートルが6メートル。
1:27:18	なんですけども大体、例えばその6メートル以上の高さに日があるとか、
1:27:24	現実的に消化が難しいってようなことはないのかどうかっていうところがちょっと先輩かなと思いますけどそのあたりいかがですか。
1:27:34	原子力機構問題ですまだすべての区域カクウで防護対象機器ケーブルが どういった配置だというところは、
1:27:45	これからの調査になるんですけども例えばそういった形で高いところに あってっていう話になると、自動式なのか可搬式以外に仮称かなのか。
1:27:58	そういった別の手段を考えていくんだらうということを考えております。
1:28:04	そのあたりも含めてご検討いただけたらなと思います。
1:28:11	はい。
1:28:17	補足だけ1点しときますけどもこれ、要は可搬式気象カーキを、の範囲 外にどうしてもなってしまうと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:28	<p>いう話になれば、当然このCの部分を満たすためには、自動消火が必要になりますんで、そこだけは御説明のは、筋から言うとそういうふうになりますんで、それだけご認識いただければと思います。</p>
1:28:43	<p>原子力機構も同じです承知しました。仮にそう言ったところで勘案しきいが用いられ、用いることができないっていう条件に当てはまれば自動シキイなのか</p>
1:28:56	<p>もしくは固定式のガスを別途持ってというところも進めて考えていきたいと思っておりますけれども、そういったところを整理させていただければと思います。</p>
1:29:08	<p>河西からは以上です。</p>
1:29:12	<p>ありがとうございます。</p>
1:29:16	<p>いろいろと、</p>
1:29:19	<p>いろいろとご指摘をいただいたところだと思うので、今日ところ、ちょっと資料の審査会合に向けての資料については当カーでひとまず次というふうなことをさせていただいてなお、そのあともちょっと二倍数は、</p>
1:29:32	<p>飛ばしてくださいっていうところにありますけれども、10日までに直せるところはとりあえず直していただきまして、ちょっと難しいなという</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	<p>ところは当日会合の場ですね、恒設補足とか、うまくご説明いただければというふうに思いますので、よろしくをお願いします。</p>
1:29:50	<p>はい。</p>
1:29:51	<p>私なんかそれを、</p>
1:29:54	<p>承知しました。はい。すみません。お願いします。とか歳出以外から、特になければ今日はちょっと葛西の資料、説明についてはもう区切っちゃって、</p>
1:30:04	<p>竜巻防護の方に入りたいと思いますけどよろしいですかね。</p>
1:30:08	<p>はい。すみません。若干皆さんありがとうございました。ありがとうございました。</p>
1:30:28	<p>じゃあすみません等、こちらJは142-1の資料に基づいて、竜巻についてご説明いたします。今原子炉機構の石丸です。本日は先日ご説明した部分からの変更点と、</p>
1:30:42	<p>あとご説明できなかった部分についてになります。</p>
1:30:48	<p>まず、3ページをお願いします。こちらもF u j i iですけども竜巻随伴事象を記載しておりませんでしたので13ポツとして追加しました。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:02	ページをお願いします。ページの下の方の赤の字で書いてある、基本方針については、10 安全施設とその他の安全施設では変わりませんので、
1:31:14	ここは区別をなくすようにしました。
1:31:17	6 ページをお願いします。
1:31:19	こちらは表のなかー右下の廃棄物処理建物とメンテナンス建物に内包されるものというところについては千葉に位置しているので、影響がないというふうに記載していたんですけども、
1:31:31	コンクリート構造であり上部にはエリアを隔てる蓋が設置されているため、影響を受けないというふうに表現を見直しております。
1:31:40	それから、7 ページをお願いします。
1:31:44	こちらのページは事案ですとその外郭施設のみを記載していたんですけども、そのあとの方に出てくる中安全施設以外の安全施設と、こちらでも区別しないことにしまして、
1:31:55	次ページ以降の表についても続けてすべての
1:31:59	安全施設、
1:32:00	内容を続けて、特記す。
1:32:04	記載してるような形にしました。その他の

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:08	特別区別していたようなところも、細かいところについては修正しております。
1:32:14	あと 42 ページ目をお願いします。
1:32:19	こちらは設計基準事故との重畳についてですけれども、
1:32:25	についての記載をしておりましたが、確率的なことで前回書いていたんですけれども、今回は、評価対象施設に常時作用する荷重運転時果樹、それから立野技監の自然現象の荷重として、
1:32:39	設計基準事故時の荷重については、設計竜巻の発生頻度が、
1:32:44	小さいこと、責任事故との組み合わせんと。
1:32:50	竜巻によって設計基準事故が起こるということは、
1:32:54	考えられないということで他の先行炉の記載例をもとに修正をしております。
1:33:02	衛藤。こちらが前回からの資料、年間資料からの修正点となっております。47 ページからが、衛藤建物。
1:33:13	等の評価結果になっておりまして、
1:33:15	エコチラー42 ページは原子炉建物と原子炉附属建物評価結果になっております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:21	これは耐力部材の評価の結果になっておりまして総せん断力、
1:33:25	が保有する耐力を下回っているの、健全ですということを書いてお ります。48 ページについては、同じく、原子炉建物と原子炉物続く建物評 価なんですけれども、
1:33:38	やはりスラブ評価になっておりましてこちら、
1:33:41	検定比見ていただくと 1 を下回ってるので、健全性を失いませんという ことです。
1:33:46	49 ページ。
1:33:48	主冷却建物の耐力材評価で 50 ページは屋根スラブ評価結果、同様です ね、51 ページ。
1:33:58	ただ 1 使用済み燃料ちょうど建物を急ぎたい評価で 52 ページが第 2、使 用済み燃料建物。
1:34:06	こちらも同様なってます。53 ページ以降が C 冷却機能 1 屋外部分の評価 になっておりまして、こちらはφな数といった解析コードを用いて、
1:34:17	デザイン健全性評価をしたということを記載しております。
1:34:24	評価方法等について記載しておりまして、57 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:30	2、ダクトの評価結果というのを記載してますこちらも健全ですということですね。
1:34:36	これがE W方向で 58 ページN S方向こちらも健全でして、
1:34:45	そのあとポール、主冷却機のうち屋外部分のボルト評価等について、
1:34:50	記載しておりますすべて問題ないという結果になっております。で、63 ページ。
1:34:59	非常用ディーゼル電源系に関連する冷却塔の評価になっておりまして、こちらは1月に少しヒアリングでご説明させていただいた記載とほぼ同様なんですけれども、
1:35:10	冷却塔本体周辺に防風液を新たに設置しまして、設計竜巻荷重から防護することとします。これのうちガーについては、
1:35:20	どんな風が吹くかっていうのを、F L U E N Tコードによって解析しまして、ディーゼル冷却塔本体のところ 34 メーター / s e c 以下、
1:35:31	なるようにすると、その
1:35:33	冷却塔本体は 30 メーターパーセクに耐えるように設計するというところで、先週のご説明でも少しありました。
1:35:41	で、64 ページがそのF l u e n t の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:45	改正結果になっておりまして、最大で 28.6 メーターパーセクなので、 30 メーター下回ってますということを、
1:35:53	記載しております。65 ページ目からが、平井鬼頭の評価になっておりま す。
1:35:59	こちら評価方針と書いてありまして、66 ページの方に、
1:36:03	当四半期等の答申分の評価結果になっておりまして、結果としては、こ ちらも健全ですんで、67 ページには支持部、結果書いてありましてこち らも健全ですという結果が記載しております。
1:36:16	68 ページは外周コンクリート駅の評価なんですけれども、こちらは少し 前の方のページの、
1:36:22	原子炉建物のところの評価結果に含んでおりまして、こちらも、
1:36:27	大丈夫という結果になってます。69 ページ以降が、設計飛来物の衝突に 対する評価になっておりましてこれらの項目に、
1:36:36	ついてを、
1:36:38	検討しましたということですね。
1:36:41	て、
1:36:43	評価方法が 71 ページ以降に書いてありましてそれぞれ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:47	コンクリート、
1:36:48	の貫通それから裏面、72 ページには裏面剥離。
1:36:53	73 ページには交番貫通についての評価方法や
1:36:59	各設計飛来物の貫通限界ですとか裏面剥離限界厚さを記載しております。
1:37:06	で、74 ページが原子炉建物と附属建物。
1:37:11	関谷部長と選対する評価結果が記載してあります。
1:37:16	こちらは、雷撃、気圧差がこちらに記載の通りの
1:37:21	厚さですので、ワゴン車以外はすべて問題ありませんということになってます。
1:37:28	では御社は江藤国道からの、江藤附属建物距離があるので、直接しよう としないということになってます。
1:37:36	75 ページが江藤原子炉建物附属建物の開口部になっております。こちらについては、飛来物が貫通した場合に経路上に安全機能に関する、
1:37:49	設備や盤が配置されている箇所を表に記載しております。
1:37:53	76 ページがその評価結果になっておりまして、
1:37:57	先ほどの表の中での開口部で最も低いのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:01	16.6メートルのところでありまして、浮き上がりた絶えず浮き上がり高さを考慮して、コンクリートブロックこちら初期高さ 12.5メートルと設定しておりましてこちらのみが、
1:38:13	衝突するということになっております。で、衛藤交番貫通限界厚さは記載の通りでして、これを下回る交番の介護分については、記載の厚さを上回る厚まで補強することとします。
1:38:25	中央制御室については、開口部の位置を考慮しまして、2次制御盤の躯体にのみ衝突する。
1:38:33	と考えられますので、この考えられましてそれに制御盤躯体の項番3記載の通りなので、影響はないというふうに、
1:38:43	評価しております。77ページが主冷却建物。
1:38:47	評価結果になっておりまして、こちらに記載の通りでしては御社以外の設計飛来物が衝突した場合には、影響はありません。
1:38:55	ただ御社がしようとすると、影響ありますので、
1:38:59	こちら1月に少しご説明した通り防護柵というのを国道51号と、
1:39:04	檜垣立野の間に設置しますというご説明を後程させていただきます。78ページが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:13	集客館野。
1:39:16	表札に対する評価結果。
1:39:18	になって、開口部の評価結果になっておりまして、
1:39:22	この通りなんていいますか、御社以外の設計飛来物は、
1:39:28	すべてこちら、開口部がG L Oメートルなのでショートする可能性があります。ただシャッターとそれから
1:39:39	その右、安全施設に関連する設備盤面のところに書いてある基金の間についてはシャッターと扉がありまして、結構厚みがありますので、
1:39:48	江藤問題ございませんという結果になっております。
1:39:51	それからC冷却機能一部会部分についても、項番厚さが厚いのでこちらも大丈夫です。
1:40:02	あとは、80 ページが非常用ディーゼル電源系に関連する冷却塔になっておりましてこちらは先ほどの暴風域を、
1:40:10	飛来物が貫通しないように設計するというにしております。
1:40:15	81 ページが、
1:40:18	竜巻が原子炉施設に到達する恐れが確認された場合のフローを書いてありまして、竜巻注意情報や竜巻発生確度ナウキャストによって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:29	竜巻代わり金基準到達する恐れ確認された場合にはまず原子炉を停止します。それから、
1:40:35	あと、そのあとの対応についてはこちら記載の通りなっております。
1:40:40	82 ページについては、
1:40:42	防護柵についてになっております。衛藤工藤 51 号総合するワゴン車の強い冷却建物に衝突を多くするための防護柵はこちらの、
1:40:54	例ですけれども黄色い
1:40:56	設置範囲のところに設置する予定です今後、詳細設計を実施していきます。
1:41:02	で、
1:41:04	防護柵のイメージとしては左下の、
1:41:08	まずのようなんですけれどもこれは項番式になっておりまして、83 ページ。
1:41:14	いただくこちらでも 1 月にご説明したんですけれども現在この交番を軽量化等、
1:41:20	目的でアラミド繊維シートを用いたようなものにしようと思っております。こちら、4 月にご説明したので割愛しまして 84 ページ。
1:41:30	もうご説明しましたが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:34	そういうふうな検討しまして、大体このくらいの厚さで、
1:41:38	換算できますよねということを記載しております。85 ページこちらと新しい記載になっておりまして、具体的な工場の荒三野線への機械の例 でして、下の方の通り、
1:41:51	ラダー型フレームの
1:41:53	っていうのをまず用いましてこの中区分に難燃性だったり粘性の発報節 ロールを詰めてその上で、フレームに荒三野 1000 シート必要な多分巻 きつけていきます。
1:42:05	最後に保護交番によって挟むことで網野線パネルを
1:42:09	作成していきます。こちらについては後程サンプルをお見せしたいと思 います。
1:42:16	それから 86 ページについては前回のヒアリングでご指摘いただいたの で、江藤アラミド繊維の難燃性についてのご説明資料やってきました。
1:42:27	難燃性ですというような説明を記載しております。最後 87 ページにな っておりまして、
1:42:35	これは竜巻随件事象です。ガイドに記載の通り火災溢水が電源喪失につ いて検討しておりまして、火災については、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:44	建物の付近でワゴン車が炎上するようなことはないということで影響受けないと評価しております。溢水については、純水タンクというのが主冷却建物の南。
1:42:55	約 30 メートルに位置してるんですけどもまず、
1:42:59	溢水が発生したとしても、主冷却建物には到達しないと考えておりまして、ただ到達した場合についても、
1:43:06	外壁がありますので水野清丹羽棒引いていると考えています。
1:43:11	外部電源喪失については、原子炉停止後の監視に必要な代替電源確保しますので、安全機能は損なわないと考えておりますと竜巻の説明。
1:43:23	以上になります。今、サンプルが見ていただいていると思いますけれどもそちらのもので、
1:43:30	方策を
1:43:32	設置するといったところですよ。以上です。
1:43:36	はい。ご説明ありがとうございました。今の説明に対して確認した事項あればお願いいたします。
1:43:46	ちょっと私からよろしいですか。ちょうど今 87 ページ開いていただいているので、ですけど、これ純水タンク。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:55	ですけど。
1:43:56	どんぐらい水量は何ですか。
1:44:04	すいません水量はあんまり把握してないんですけども、
1:44:08	コバヤシさん、わかりますかね。
1:44:12	どれだったかな。こういう米とか、そんな、あんまり大きくない。
1:44:17	ここにもう、
1:44:22	何だろう。凡人あたりぐらいちっちゃい
1:44:25	発電所にあるので1回純水タンクを見られてるんだと思うんですけど、 そういうことと違う全然は水使わない。
1:44:33	なるほど。はい、わかりました。
1:44:36	もう1点が、82ページ。
1:44:40	防護柵を設けられるってことですけど、これBBC経済のアクセス ルートどうか、大丈夫ですか。危ないか。
1:44:52	現在こちらの防護柵の設置位置について、検討中でございましてそこは かぶらないように設置位置を
1:45:02	計画することにしております。はい、わかりました。次が、
1:45:10	評価のところでちょっと気になったのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:14	どこだろ。
1:45:16	麻生守礼、SFの第1第2で、なんでこれこういう水平耐力と体力部材 って、
1:45:25	それで違うんですか。
1:45:27	すいませんこちらの記載は、遠い通が漏れておりました。
1:45:34	多分もともとお急ぎたいってなるほど耐力でやられるということですね。評価内容は同じです。はい、わかりました。ちょっと私が確認された、今んところはそれだけです。はい。
1:45:57	教祖例は、本当はもっとたくさんあるんですけど、
1:46:03	実験したやつと同じ、もう、
1:46:06	サンプルとしていただきました。今気使ってますけども、そこを金属フレームでして、はい。相手やって、その外側にほぼ工場を挟んで、
1:46:17	いう形で、1枚の板にしてやると、野間工場の代わりに、
1:46:22	使える、強度はずっと上がってますので、
1:46:28	その割に重量が、多田さんの1ぐらい。
1:46:35	課題の、大変やっぱり結構、12メートルの高さの、
1:46:40	100作らなきゃいけないので、やっぱりちょっと軽くしとこうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:44	ところで、使わせていただいて、
1:46:48	そうですね書いてありますけど、
1:46:52	もう何か海外だと、竜巻のシェルターとか、
1:46:57	あと層厚版が総放射能。
1:47:00	双方がとか、防弾チョッキ使われてる場合
1:47:04	共同的には、
1:47:07	今ここで実験あるのは、
1:47:09	御嶽山の実験の中で、布石の防止のためにつけて、ちゃんと布石を立ち できる
1:47:17	という形。
1:47:18	今回の
1:47:20	飛来物の防止という目的にも沿って、
1:47:29	すいません、有吉です。
1:47:32	82 ページを見ていて、
1:47:36	これあれですか秋冷着て建屋には、
1:47:40	ワゴン車が来ると。
1:47:42	原子炉不足た都ないと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:45	ということなんですけど、だから航空写真見てるとね。
1:47:48	何かバイパスと、
1:47:51	何か例えば、ほとんど平行じゃないかという気がしてて、
1:47:54	そんなにここで違いがあるっていうのが意外な気がするんですけど。
1:47:59	浦正しいんでしょう。
1:48:02	はい。
1:48:03	御社の想定飛散距離 161 メートルで、
1:48:07	附属建物との距離が 162 メートルなのでぎりぎり。
1:48:12	ぶつからないと
1:48:13	本当にぎりぎりの配置なんですけれども、
1:48:16	附属の方は大丈夫という結果になっております。
1:48:19	なんかその話聞いて、種類条件だけを守るというか、安いんですけど、基本的には、要は 100 メートルっていう
1:48:29	その辺の風速自体が、保守性をかなりとっているんで、
1:48:35	161 に対して、原新居。
1:48:38	どこまで入れるのは、
1:48:42	一方で、その 161 の中に入っちゃってしまっているんで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:47	シュウレイはやっぱり守らない。
1:48:50	いうところがあって、今ある角度で、
1:48:54	保存できて大丈夫。
1:49:01	なんでぎりぎりではあるんですけどそのための風速であったり、ほとんど須藤評価も、
1:49:07	一番最大比高、それでも、
1:49:11	これに今た付加する必要はないかな。
1:49:19	これは御社っていうのが、
1:49:22	あれ。
1:49:25	どんなもんですか
1:49:28	いわゆるどこ
1:49:31	ページ、
1:49:32	番組です。日産のキャラバン。
1:49:34	の何かの、
1:49:36	はい。
1:49:37	私的なんですけど、遊佐平松さん難波薄井若狭
1:49:44	宗そうですねはい角の日産版みたいなものです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:48	だから軽自動車を取りやすいって話じゃないですか。
1:49:52	はいルートの形状、問い合わせない。
1:49:55	明示した方がいい計算しなかったっけ。
1:49:59	伊井さんはシーマ。
1:50:02	すいません評価結果が手元にないんですけれども、
1:50:07	軽自動車と軽いからもっと飛んでくる出してないんですね。
1:50:11	ただ、すいません。
1:50:13	減少機構の相澤ですけども軽自動車模型スポンサー計算しております、飛散距離としては、164 メーター弱になってございます。
1:50:22	その場合のコンクリートの裏面剥離の限界厚さが速度は 54 メーターぐらい出るんですけども、それで約 400 ミリ。
1:50:31	でございますのでちょっとそれでどうかって話でございますけども
1:50:36	それで種類、すいません衛藤附属ですか。
1:50:40	大丈夫と判断しているというところです。幾つだから大丈夫だ。
1:50:51	録音しない。
1:51:03	はい、すいません、数字から。
1:51:09	うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:11	なんかもう相当加速度速度で決まるので、
1:51:33	考えるけど、このところ、
1:51:36	取り組み、
1:51:38	5 ページの赤い文字のところ、ちょっと基本方針の後、
1:51:45	3 月末設計においては、
1:51:48	安全機能を十分な、
1:51:53	一つありますが、この安全機能の前にですね、対象と入れてたらちょっとわからない。
1:52:03	どこですか。
1:52:04	竜巻体竜巻設計においては、対象を、安全機能の重要度分類がクラス 1 に関連する。
1:52:14	選考中でちょっと、
1:52:18	要するに対象をという文字を入れていただいた方がいいかなと。
1:52:22	思いました。
1:52:26	石井幸子三島です。はい、承知しました。
1:52:30	はい。しました。
1:52:33	また、23、4 ページ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:37	いただいて、
1:52:40	上から4行目ほどのFスケール別に、
1:52:44	被害川田比嘉医長。
1:52:48	データを収集すると。
1:52:50	ここもコマイですけど、他熊木による被害幅、
1:52:55	そういう部分を、
1:52:57	入れて誰か。
1:53:00	それから、その次後の観測値ではなく、これまでに算出した値とする と。
1:53:08	これがどういう意味かわからないんですけども、
1:53:10	観測値でなければ何か評価した値ということですか。
1:53:17	はい、えっと、こちらのスライドに来るまでに、
1:53:24	運用にしてこのデータを作ったかというのを記載しております、
1:53:31	例えば海上竜巻というのが評価が難しいので、地上で発生した龍間間い
1:53:38	で案分して地上部に加えるですとかそういったような処理をしまして、
1:53:44	作った、
1:53:46	算出した値ですね、これを用いるという、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:50	ことになります。
1:53:51	経常機構の相澤ですけど補足させていただきますと、スライド 20 ページ 20 ページですか、記載があります通り竜巻の観測についてはその観測の体制によってですね結果が異なっておりまして、
1:54:03	昔の方があまり観測できなかったってありますけれども、そこら辺をですね保守的に見込んで設定しているというところでございますここは多分、電力さん等と同じようなやり方を実施しております。
1:54:17	はいわかりました。
1:54:19	それからそのページでした。表年。
1:54:23	疑似 51.5 年間とありますが議事
1:54:28	ビジターどういう意味ですか。
1:54:32	薬とかっていう意味ですか。
1:54:36	それともこの原子炉機構間ですねちょっとこれもどういう日本語が適切かってあるありますけれどもここは H T T R と合わせるところでございますけれども先ほど申した通りですね、実際のその、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:47	観測データではなくて、その過去についてはですね観測漏れもあろうと いうことがあっていろいろ計算してですね、出したってという意味で、こ こで議事という日本語を使っているというところでございます。
1:55:01	何か変な日本語だと思いますが、
1:55:04	それで、他も疲れてるんだよ。
1:55:07	うん。申し上げませんけども、
1:55:11	これから、
1:55:15	39 ページの、
1:55:18	以前もお話あったんでしょうけどそのTボスっていうのは、計算コード なんですか。
1:55:25	用いて算出したとしか書いてありませんが、
1:55:29	甲斐減少機構の相澤ですはいこちらとボスといいますのは、はい江藤電 力中央研究所さんが開発された、構造になってございます。
1:55:44	それから 42 ページにいきましてですね。
1:55:47	竜巻風速 100 メートル。
1:55:51	／ s e c の完成形が小さいことから、谷口さん、これは全然なかったん じゃない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:59	なんか見ると、こういうデータがない。
1:56:06	吉井さん言ったように、
1:56:11	40 ページの通り、
1:56:13	設計県設計竜巻風速、
1:56:17	100 メートルパベットの竜巻の発生頻度が小さいことから、
1:56:21	終わりますが、
1:56:23	そういう面はなかったんじゃないですか。そうですね、前の資料。
1:56:30	これじゃない。
1:56:32	ここは多分今その新しい方入ってないんだってないんですが、先ほど説明があった通り資料 5 ですから、前回のやつを見てまして、
1:56:45	それから、
1:56:53	その下、74 ページに行きましてですね。
1:56:57	コンクリートブロックという言葉が出てきますが、
1:57:00	このコンクリートブロックはどこのコンクリートブロック、どこか壊れたところがあって、
1:57:07	そこから本当にこれコンクリートブロックっていう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:10	原子炉機構の石村です。これ初期高さ 12.5 メートルと書いてあるのは集客建物の屋上レベルになってる。
1:57:18	もちろんこちらに、
1:57:20	鉄橋はすでにコンクリートブロックがあった場合ということを想定して書いております。これは踏んであったということです。
1:57:31	現象機構の会沢です。補足させていただきますと、もちろんですね屋上とかも含めて基本的に物とか置かないようにですね運転前はしますけれども評価においてはですね何かあるという前提で評価していくものでございますので
1:57:44	これを選んだというところでございます。
1:57:47	わかりました。
1:57:52	あと、76 ページ。
1:57:57	ですね、
1:57:59	これは 75 ページの
1:58:03	開口部の話を、
1:58:05	これ続いているんですけども、
1:58:07	6.6 メートルが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:10	ちょっとこの5人海側から6.6メートルが、その中で地質の外国の
1:58:17	小高です。
1:58:19	ですね。それで、
1:58:21	この開口部に衝突する設計飛来物は、浮き上がり高さを考慮し、
1:58:28	堀田村尾君。
1:58:31	のみであるというその浮き上がり高さっていうのは、
1:58:36	組んでくるものが、
1:58:38	6.6メートルよりも高いと、そういうことですか。
1:58:43	広木今島氏、
1:58:48	物価の地上レベルの設計飛来物は、御社を除いて6.6メートルまでは浮き上がらないので、コンクリートブロックについては、初期高さですでに、
1:59:00	6.6メートルを超えてますので、衝突すると考えられるのがコンクリートブロックのみということです。
1:59:08	それを、高いところにあったから、結べる間は6.6メートル以上がありますということですね。
1:59:15	はいその通りです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:17	それで、他のものがないというのは、先ほどの何とかということで、そういうもんですと。
1:59:25	ないトンボ数により解析した結果です。
1:59:29	大丈夫。
1:59:35	以上です。どうもありがとうございました。
1:59:43	はい、ありがとうございます。
1:59:45	それに附帯事項ありますでしょうか。はい。荒川です。最初の方のページなんですけれども、ウィーッスですかね、過去の発生した竜巻を、
2:00:00	使ってますね、マイナス6乗だったら5乗だったかの風速とか竜巻をこ う設定するわけですけど、その時のデータっていうのは、
2:00:10	2012年なんですね、現在2022年です40年ぐらい経ってると。
2:00:16	最近の竜巻Dだからですね2012年じゃなくて、2022年、
2:00:27	近辺のデータを使う必要はないんでしょうか。考慮する必要はないんです か。
2:00:36	数は確実に書いてあると思うんですけど。
2:00:40	原子力機構の嶋です。
2:00:43	確かにその人はあるかもしれないですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:00:48	データベースとしては 2016 年までのものが公開されておりまして、そちらが最新
2:00:55	です。
2:00:56	そうですね。
2:00:59	最新のデータで評価しいた方が、
2:01:03	良いかと考え、ちょっと検討させていただきます。そうですね、一応最新知見を入れてというか、そういう意味では、別途、ここんとまずは今、これは申請ベースはい。
2:01:16	のものになるので、審査会後はこれで説明をするそうですよね。それで、最新知見入れて影響あるやなしやっていう。
2:01:27	についてはちょっと別途、指摘回答として入れさせていただきたいと。ちょっと確認はしてもらってですね、そんなに変わってこないとは思いますが、
2:01:37	恐らくはですね。はい。この 68.1 より、もともとの 92 が大きいので。うん。そうなんです。結局はね、結果が変わらない時間のところに落ちると。はい。
2:01:49	最新の知見を反映して、ここはどうなるかっていうと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:52	すいません指摘回答としては、あれ。
2:01:55	加えてですね、この竜巻影響エリアさ、直径 320 メートル、これ 26 ページなんですけど、ちょうど見てるところですけど、これ下の方見ると、その可搬設備を置いてある。
2:02:08	駐車場がなんか入ってないように見えるんですけど、これどうなんですかね。
2:02:14	でもこれ、320 メートルそのまま、小南高スライドさせると入ってくるのかなっていう気もしたりするんですけど、北川が何か広く取られるような気もしていて、
2:02:30	今の原子炉建物を中心にして、一番下の方がね、第 2 が入るまでもして、
2:02:40	ていうところ、
2:02:41	範囲で、そうですね。防護対象とする。
2:02:48	守るべきは、いろいろ種例では、
2:02:51	いうのも、
2:02:52	そっから全施設入れても 60 できちゃったので、はい。ちょっと広めてとかっていう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:01	そういう意味では資機材の駐車場までは、資機材の駐車場の条件をここから 100 メートル以上離すってところが条件なので、
2:03:12	こういうところに置かなきゃいけない。
2:03:15	そもそもここに加えるものではないかなっていう考え方、なるほど。その考え方があるのであれば、いいですが、はい、了解であります。
2:03:41	他よろしいでしょうか。
2:03:45	ある意味、先ほどコンクリートブロックが高いんじゃないんですけど、もともとそういうのは、
2:03:52	まずじゃない。
2:03:54	まあ、あの感じ変わるかもしれない
2:03:58	ご指摘の通りで、基本的には動かないように聞こえるようにはするんです。
2:04:04	そうとはいえ何か評価するときに、ものを想定しなきゃいけないので、万一、何かお忘れ物したってような想定で、
2:04:16	今、想定飛来物としては、コンクリートブロックを用意した。阿比留。
2:04:22	実際の運用は、基本的には制度というのは、
2:04:34	それはアリヨシですけど、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:36	お願いします。
2:04:37	五味ちゃって、51号だけで近くに駐車場1発から取ってない。
2:04:49	基本的には、
2:04:51	近くの駐車場がコントロールができるので、
2:04:54	どこだっけ、先ほど対比する予定になっていきますけどそういう竜巻が来 そうだというのに対応するとそうですし、地域を止めることもできます ありがとうございます。
2:05:06	ただし、それ外はコントロールできないので、
2:05:19	竜巻が到達する恐れって確認できる。
2:05:23	これで81ページ。
2:05:25	11ページ。
2:05:33	来客数によって、立たされるおそれが確認されてる場合には減少。
2:05:38	して、
2:05:40	場所として集まったBBCは発令されるので、
2:05:45	そしたら、
2:05:47	竜巻が到達する恐れってちょっと具体的にどんな話があると。
2:05:52	一応、ナウキャストで警報が出るんですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:05:59	ケースで大浦伊井。
2:06:02	神戸に竜巻をしますという話。
2:06:05	そういう、そうですねそんなような要はこの地域2、
2:06:11	こんな状況ですよっていう。
2:06:15	わかりましたじゃ、自分であって、
2:06:24	です。
2:06:26	他役割ですかね、もうちょっと12時過ぎちゃって、うん。
2:06:31	こっちもちろんお時間やりつつ、かつ、ちょっと市会合の資料でいうと まだ実績能力がまだ聞けてないところでもありつつ、
2:06:40	どうでしょうかね。
2:06:44	いや、今日の午後まとめ資料の5時間のところで、技術的能力だけばっ と聞いちゃうかとか、
2:06:50	もうオプション的にはあるのかなと思うんですけど。
2:06:54	扱って、どこまでねらいますか、資料として。
2:06:58	説明資料ですけど、
2:07:01	ハガは技術的能力のリレーマターが入れることを考えつつ、ちょっと昨 日地震津波班とも、ヒアリングがあったんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:11	地場のは 30 日のヒアリング審査会合で、重要な地盤物性値の見直しについて、ちょっと指摘があって、
2:07:20	わかりましたっていう回答を 20 日あ、はい。聞いたやつっていうお話があったので一応それは 20 分ぐらいいっぱいいるのかな、何いっぺん 15 分ぐらい。
2:07:33	どのぐらいできてます。羽田さんどうなんすかね。
2:07:38	それをスケジュールの中でやるってことですね。不
2:07:43	野中じゃちょっとそこもちょっとお伺いしなきゃなと思いやスケジュールやって、
2:07:48	物性値の話をして、
2:07:50	今、
2:07:53	一応我々の手としては今日お話ししている 3 件。
2:08:00	ができればいいなと思っていたというところで、今我々がその地震津波から聞いているのは
2:08:09	地盤関係のお話的にはそのスケジュール介護から最初の 30 分間のスケジュール説明の中で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:08:16	お話するっていうふうに聞いているところだったんだねそうなんでこれ次第で何かもう形のかっていうのちょっとまだ、両方あるかもしれないんですけども、
2:08:29	そのすいません曾我ですけども、
2:08:33	あと地震津波班の方から伺ってたのは
2:08:36	地盤の今回物性を見直すという話でコメント回答してまして、
2:08:43	その地盤の物性を見直した結果スケジュールがどうなるのかという説明をしてもらえばいいということ言われていた記憶があります。
2:08:53	はい。その30分の中で地盤の
2:09:00	無線の見直しの話も含めてするという、
2:09:06	それはちょっと受けとめておりました。はい。
2:09:11	わかりました。
2:09:12	多分、今日そうするとスケジュールと物性値に関する資料も一応出しすること。
2:09:18	本当ですか。
2:09:20	別途たびに、そもそもこんなイメージですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:22	そうですちょっとそこは、地震津波班からはそう言われてるということなんですけど、6日昨日ヒアリングをしてまして、
2:09:34	その中で出した資料についてはその20日に、そのスケジュールの会合があるので、その場で説明してくれというふうに言われています。
2:09:44	わかります。ちょっとこれ地震津波、うちの地震さんにはもうちょっと意識合わせして確認しておきたいと思います。はい。
2:09:52	はい。すいません上のボリュームあるんですかその資料ってのは、
2:10:00	いやだから、10ページから20ページぐらいで、説明自体は、多分、10分前後でないかと思います。そこはちょっと説明する。
2:10:13	物ともちょっと調整して、対応することはできると考えています。昨日もうちょっと説明しちゃうと、意外と我々その江藤芝田郡司の江藤千波審査会合、
2:10:27	ノーコメント等を踏まえた廃止するといった資料においても入ったことは最初の20ページぐらいですね、そのあと対象した結果、その物性値こうやります。そんな方針でっていうのを、参考資料でつけたんですけどもまだ我々評価が終わってない火山性っていうかこんな感じでっていうのを出したところ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:44	それは、当間暫定がそれ自体が審査対象なんで暫定で受け取れないって それは、谷口ではなくなったんですけども、今後の収支を我々示し、お 示ししなきゃいけないって、それは今後6月20日の会合のときに、じゃ あそれはどんなスケジュールでいってっていうのをちゃんと説明して、何 かそんな言い方でまとまって、
2:11:04	中でそれを示すということになる。そんなにね、
2:11:08	理解しました。はい。
2:11:11	あくまでスケジュールの話だから、それは午後やりますか。そうですね これは僕もね。
2:11:19	行きつけ能力も以降やったこと。
2:11:21	いや今、お話スケジュール、今後一緒にやりましょう、あと技術的能力 ねどうしようかなあ。入りますかそれやって何かやりたい12条。
2:11:34	10日先ねってもう先にうそ0まとめ資料の話をするってのがもともとの 目的だから、それが先です。そのあとで12条やるな技術的能力やるん だったら、残った時間でやるでしょうね。
2:11:47	午後は順番的に、
2:11:50	まとめ資料が1番目です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:54	それでちょっと混線しました。ごめんなさい。加藤さん、僕は、
2:11:59	午後はスケジュールが1番目、平成11番目やりましょう。はい。
2:12:03	時間区切って、12条、12条で、時間区切ってね。はい。
2:12:10	残ったら、じゃあ技術的能力。
2:12:15	はあ。
2:12:16	どうですかね、皆さん目的には。
2:12:19	多分、
2:12:20	よろしいですか。
2:12:26	原子炉機構の山本ですけれども、技術的能力の説明自体は5分程度で説明はできるんですけれども、今5本程度いただくことは難しいでしょう。
2:12:41	あれ、基本的に書いてあることを読むだけなんです。多分民主的能力だからそのぐらいで終わるだろうなと思いつつだったんで、なので我々ちょっとちゃんと話しちゃったんですけど、
2:12:54	それで承知いたしました。20日の議題で10日提出ですので、ちょっと何とか今日説明させていただきたかったんですけども、午後からということでしょう理解します。午後の時間で吸収できると思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:10	はい、承知いたしました。
2:13:13	はい。
2:13:15	では、特になければまた午後のヒアリングでお会いしましょうというこ とでよろしくをお願いします。
2:13:21	場所どこ。
2:13:22	ありがとうございます。はい、了解。
2:13:25	はい。はい。ありがとうございました。Webの手伝い先がいつもと違 う。昨日メールを伝えた通り、029 番の方になりますので、
2:13:36	大きなページ、15 時半面倒、ちょっと遅れる可能性があるわけですけ ど、15 時半めどでお願いできればと思います。
2:13:43	それで、ハーン午前中の左側これにて終了したいと思いますありがとうございます ございました。ありがとうございます。ありがとうございます。
2:13:52	あとは何もすごく大会、
0:00:05	規制庁の下野です。本日の午後のヒアリングの方を始めたいと思いま す。で、最初スケジュールの確認からというようなことで、こちら、承 知しておりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:00:17	まずそちらからご説明をお願いできればと思いますよろしくお願ひします。
0:00:25	高松課長私の方から、高松課長からでよろしいですか。
0:00:33	あれ様とやる気満々じゃなかったの。
0:00:37	ああいう技術的能力を臭いやる気満々だったんですが、
0:00:42	私の方からでは、説明をいたします。はいお願ひします。まず1枚目ですけれども、こちら、基本的には2021年の9月6日に1度、高低差させていただいておりますけれども、
0:00:58	それと同じような形で、今後のまとめ資料の提示の希望時期とあとは介護の希望時期、
0:01:09	を書いております。それから後は代用ステータスにつきましては、先日の6月1日の規制委員会資料におけるステータスを転記しております。
0:01:22	左側には各条文の条項を書いてございましてその右にステータスを転記したものの、それからその下右にはまとめ資料の提出状況、
0:01:32	あと提出予定時期を書いております。例えば上からいきますと32条につきましてはステータス4と書かれておりましたので4といたしまし

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	て、1 から 3 項については、提出済みで 4 項については 6 月エンド予定と。
0:01:46	ということでこのまとめ資料の最終まとめ会議介護を 7 月の中旬、今 7 月 11 という予定いただいておりますけれども、例えば 7 月 11 で実施すると。
0:01:58	いうものになります。それ、基本的にはすでに出しているまとめ資料の会合につきましては 7 月 11 日、7 月中旬の会合を予定してございまして、
0:02:08	今後 6 月エンド等に提出させていただく、まとめ資料の会合については 7 月の遠藤に予定をしております。それは 53 条ですけれども、53 条についてはまだステータスとして③でございますけれども、
0:02:22	こちらについてはこれまでのヒアリングで、いろいろご教示いただいております通り、まとめ資料を用いて、この③のステータスを④に、
0:02:33	移行させるための回答をして機械等を実施していくと、いうことを考えております。そのまとめ資料につきましては 7 月の月上旬に提出させていただく予定でございまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:43	その会合を7月下旬今25日等の予定いただいておりますけれども、こちらで回答させていただこうと考えております。その下の大規模損壊につきましては、
0:02:53	7月の12日の会合で一度回答させていただきまして、ステータスを4に移行するとこちらについてまだ議題、議論の最中でございますので、
0:03:03	まとめ資料で回答というよりは、
0:03:07	資料で回答するということでその資料で回答してステータスが4に上がれば、即座にまとめ資料を提出させていくとさせていただいて、
0:03:17	この53条のまとめ資料の中に合本している、その後の審査を進めていただくということを考えております。その下の55条から30条については、すでにまとめ資料を出しているものと先日、後30日の会合で審査をしていただいたもの。
0:03:32	等ございますけれどもこれについては
0:03:35	何か先ほどの32条で説明しました通り、すでに提出しているものは7月中旬でこれから提出するものは7月末の審査会合を考えてます22条から51条についても同じでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:49	それから、第三条四条五条こちらに四条については、赤字で書いてあるところは地震津波班でございますので別途調整と考えてございます。黒字で書いております設計耐震設計方針、
0:04:02	それから耐津波設計方針、こちらにつきましては、6月の27日の審査会合で、ご説明、ご審査をいただきたいと考えております。
0:04:12	その下六条に行きまして竜巻について本日ヒアリングを実施していただきまして、6月20日の審査会合を以て説明をさせていただき、そのあと指摘回答等を行いましてステータス4に、
0:04:24	以降、できればまとめ資料を提出して
0:04:28	これまで上がすでに審査が概ね日、完了しているものと同じ流れです進めさせていただきたいと考えております。
0:04:39	火山につきましては事象の評価がまだ終わっておりませんので、今はその火山の設計方針審査が4月28日の審査会合で説明いたしましたが、
0:04:49	現時点で①というステータスになってございます。こちらについては火山事象上赤字の地震津波の審査が終わりましたら、この火山事象について取り扱いについて確認をさせていただきたいと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:01	<p>いうふうに考えております。その下の外部火災自然現象を神事象等については、6月エンド医師に新まとめ資料を提出させていただいて7月末、</p>
0:05:13	<p>のまとめ資料会議ということを考えてございます。8条につきましてはまだ今まさに審査の</p>
0:05:19	<p>最中でございますので、6月の20日の審査会合それから7月の末の審査会合こちらでステータスを4に移行できるように、後、</p>
0:05:30	<p>御説明及び指摘回答をしたいというふうに考えております。その他の苦情についてはまだ審査会合1度もやってございませんが、こちらについては、来週頃からヒアリングを開始いたしまして6月27日の</p>
0:05:43	<p>審査会合で第1回の審査をいただいてそのあとも、これまでと同じようにして出すように、</p>
0:05:49	<p>エコーをまとめ資料ということを考えております。その下の使用済み燃料の処分方法につきましても、6月14日ごろからヒアリングを開始いただきまして、6月27日の審査会合でご説明をしたいというふうに考えております。</p>
0:06:02	<p>技術的能力につきましては、6月20日の審査会合で保安規定につきましては、</p>

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:08	まだこれまで会合ではご審査いただいておりますけれども、それぞれの条項、例えば 53 条における手順ですとか、6 条における手順等でご確認をいただいておりますので、
0:06:21	そういったまとめ資料の中でも回答をさせていただいて、最終的に保安規定全体の意識のまとめ、資料といたしまして 7 月に一度ご説明をさせていただきたいというふうに考えております。
0:06:35	その次のページに行きまして次は別紙 1 になります。まだこちらはステータ数が 30 に今位置付けていただいているものについて、
0:06:46	ステータス 4 に移行するための対応予定を書いております。まず 59 条 53 条につきましてはこれまで審査会合でいただいている指摘の未回答のもの。
0:06:57	がございますので、その未回答のものを含めたまとめ資料を作成いたしまして、7 月上旬提出 7 月エンドの会合での回答を実施したいというふうに考えております。
0:07:09	大規模損壊につきましては 5 月 10 日の審査会合で指摘をいただいておりますので、その回答を 7 月 10 日の審査会合で実施したいと、いうふうに考えてございます。281042 条についての指摘回答をまとめ資料で実施したいというふうに考えております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:24	34 条五条の赤字については地震津波班の内容でございまして黒字につきましては先ほどの 1 枚目で申し上げた通り、伊井でございます。
0:07:35	あと 68 条その他につきましても、先ほどの 1 枚目で申し上げた通りでございまして、火災につきましては、これまで審査会合で指摘が残っておりますので、
0:07:46	それも含めて 7 月のエンドの会合で指摘回答を実施したいと、いうふうに考えてございます。こちらの工程の説明としては、細かい説明以上でございまして、
0:07:56	大きなところといたしまして 1 枚目の上に書いてございますけれども、まず補正の希望時期としては従前の通りこの 9 月の末と、
0:08:05	いうことを目標にしたいというふうに考えてございます。許可につきましては、これはあまりこちらから各ものかというところもございましてけれども、
0:08:17	我々の勝手な希望といたしましては、12 月末を希望させていただきたいというふうに考えてございます。工程の説明については以上でございます。
0:08:33	はい。ご説明ありがとうございました。衛藤先ほどの説明に関して、規制庁から確認したい事項とございますか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:40	があればお願いしたいんですけども。
0:08:42	ちょっと私からまず最初に確認させていただきたいと思っております、
0:08:47	これって、現場、経営陣。
0:08:51	含めての同意事項。
0:08:54	考えて作られた。
0:08:56	表になってる、おっしゃるんでしょうか。
0:08:59	というのも、この作業間で皆さんがちゃんと耐えられるのかと。
0:09:02	いうところでした、何度も、すこのスケジュールを見直すっていうようなことはできるだけ避けたいなど。
0:09:11	ちゃんと現場での作業間踏まえてスケジュールは組まれてるのかなっていうところをちょっと確認させていただきたいんですけどそこら辺いかがでしょうか。
0:09:23	そこがちょっと正直なところ、どう、どうなるかというところなんですけども。
0:09:29	今我々の経営も含めた判断としては、一番上にある、9月の補正、
0:09:35	ていうのを、まずはきちっと守るべく努力しましょうと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:40	いうところになってます。今山本からも説明あった通り、
0:09:45	7月今回、今回の3回、それから非公開で1回、
0:09:51	の機会をいただけてますけども、まとめ資料自体は、お出ししているの で、その説明機会としてそれを使うとネタそのものは、
0:10:01	我々としてはそろえてきたのかなというふうには思ってます。なので、
0:10:07	まずはそこまでのお話をさしていただいた上で、それをベースに補正補 正作業も、
0:10:15	当然機構内の9に基づく審査もあってみたり、あと今回、保険新增設に も該当するので、
0:10:24	県との説明も必要になってくるのでどっか区切りつけて9月の補正を やりたいなというところを考えています。
0:10:33	ただし一方で、今8月9月ってのは、基本指摘回答というところん流れ にはなってますけども、そこの中で我々のその補正の内容しようと思っ てる内容が、
0:10:46	不十分な場合には反映しなきゃいけないところを反映しなきゃいけない と思ってますし、
0:10:51	というようなイメージ感で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:55	になってますので、補正 9 月、それから希望許可時期の 12 月ということに関しては、
0:11:02	経営まで含めての、今の現時点の、我々の希望といたしますか目標になってまして。
0:11:09	6 月 20 日の審査会合だとすると逆に言うと我々、これ以外に、
0:11:15	いえる選択肢を、
0:11:17	持っていないとかこれを目指してやっていきたいと思いますということになってるので、
0:11:21	このエンジに、
0:11:22	ならざるをえないと。
0:11:24	というのが、
0:11:25	ちょっと 6 月 20 日時点だと。
0:11:28	そうなりますというところですね。
0:11:31	それを踏まえた上で、
0:11:33	すいません 4 月にまとめ資料についてはご説明させていただいて、
0:11:39	補正するものは補正するともう、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:42	我々が多分保全するっていったところは、真面目なく補正するんだろう なと思うので、
0:11:47	そこは補正させていただくと、それーそのあとの審査、
0:11:51	という観点でさらに補正が必要になればそれは当然さらに補正します し、
0:11:57	あとは今度許可っていう話になると、
0:12:01	ちょっとあの仕分けが、私としては欲しいんだとは思ってはいるんです けども、許可書として、
0:12:09	満足するための審査と。
0:12:13	要は事前には成功に前倒しといいますか実現性を確認するために、
0:12:19	詳細設計の部分まで見た上で許可を出すっていうお話はあったかと思 う。
0:12:23	なので、
0:12:24	その部分がやっぱり 101112 辺りに残ってくるのかなとは思ってま す。我々も、
0:12:31	今詳細設計が全部進んでいるわけではないので、
0:12:34	頭出しできる部分が、当然やっぱりかぎれ限られてくるところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:42	なので、ちょっとそこもう 101112 でもちょっと代表的な部分もあれかなっていうところもあってもあらずなんですけども、ちょっとそういうような形の対応になってくる。
0:12:53	とは思って、
0:12:55	ただすいません現時点で、
0:12:58	補正等許可のタイミングについては我々としてはこれを目指して、
0:13:05	努力すると。
0:13:06	いうところにちょっとならざるをえない。
0:13:08	いう状況で、
0:13:24	アラカワですけれども、高松さんから今お話があった通り、
0:13:29	許可でどこまで見るかっていうのが、少しポイントになってくるのかなって気がちょっとしています。
0:13:35	許可は設計基本的な設計方針の許可であるので、
0:13:41	幾らでもっちゃなんですけれども出セルーことは出せるかと思うんです。だけれども、
0:13:47	今詰めておかなかった分は、結局は設工認の段階で詰め直しをしなければならぬっていうことになるので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:56	全体としては後に
0:14:01	倒れるような後ろ倒しになるようなイメージになるのかなと思いますので、そういったふうに考えてですね、最終的に J A さんがどこまでに許可をもらいたいかな。
0:14:14	ていうところにかかってくるのかなっていう気はします。
0:14:17	ところの全体的なこのスケジュールを見ましたけれども、
0:14:22	正直言って僕 53 条とかですね、僕が来る前にやっていた話なので、
0:14:30	この
0:14:32	まとめ資料をもってですね、指摘回答で、これ全部収まるかどうかというのは、若干わからないところがあるんですよ。
0:14:42	ウォークのイメージでは、これ④番までは、パワーポイントみたいな資料を
0:14:52	を使いながら確認をしていって、ある方、その方向性が固まったところでまとめ資料が出てくるのかなと思ったんですけども、
0:15:02	そういうことじゃなさそうなのでこの 53 条とかどこまでうまくこの 7 月末で、
0:15:10	できるかっていう、ちょっとわからないところが正直あります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:15	この辺は片野くんとかが何か補足ができれば、言っていただきたいんですけども、いかがですか。
0:15:26	はいカタノでまとめ資料作って説明しましょうって言ったのは確かに僕なのでそれに乗っかってきたっていうのはその通りだとは思いますが、 で、
0:15:37	あとは説明の仕方なんですけど、有効性評価そのものは、確かにもう、 ほぼ論点がなくなっているのでもいいんだろうなと思うんですけど。
0:15:49	一方で資機材手順の方は、幾つかその対策側としてのコメントがあったはずでして、ここは大変ですね一部は詳細設計に引っかかる部分もあるんだと思うんですけど、
0:16:03	どう反映するのかっていうのをは
0:16:07	確認する必要があると思っています。それは確かにまとめ資料でやるっていうやり方ももちろんあるとは思いますが、
0:16:15	まとめ資料に反映するのは当然やってもらうとしてでもトピックス的なところはスライドも活用してもらった方が、53条に限って言えばいいんじゃないかなと思いますね他のその何ていうんでしょう細かい条文と違って、例えば8条と53条は、いやこう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:31	論点が大きいじゃないですか。
0:16:33	令和技術資料作ってもらうのもそうなんですけど、説明も説明うまくや ってもらう必要はあるなあと思ってますね。
0:16:42	今そう考えてますけど、これどうでしょうね言い過ぎですか。
0:16:51	多分伊沢家の方でイメージしてるのは、まとめ資料我々出させた中で別 紙っていう形で、いろいろいただいた指摘に対して回答を用意してま すけども、
0:17:03	要はそういう形で全部指摘回答ご用意をさせていただいて、
0:17:08	添付をしてく。なので、説明そのものはその別紙を取り出して、要はパ フォを作って、別紙に移行するんじゃなくて、ダイレクトに別紙を作 って、その紙で説明させていただくっていうような、
0:17:22	イメージで考えていたんですけど。
0:17:26	これっていう感じだよね山本。
0:17:30	はいその通りです。
0:17:33	それでもいいですよ。何か内容が説明できるのであれば、なんか同じの を2個も3個も作る必要は確かにないと思うので、やりやすいようにや ってもらって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:43	いいと思うんのはその通りですね。
0:17:48	ただどうだろうなあ 53 条で、
0:17:54	対策側でいくつかコメント出てたと思うんですけど、あれはもう直接別紙 2 は反映してもう終わりにするって感じですか。
0:18:03	特に議論はしないですか。
0:18:09	まとめ資料の別紙でご議論ご審査をいただくというふうに考えておりました対策で、格納容器床下の区画化ですとかあとは設備の容量ですとか、設定根拠をこういったところについては、
0:18:23	重大重要な議論、回答が必要だというふうに考えてございますので、そちらについてはしっかり別紙に含めさせて、これも施行のところまでが設工認の範囲との、
0:18:34	その区分けというのが必要になりますけれども、必要な部分については、審査会合で技術資料で説明をさせていただきたいというふうには考えております。
0:18:44	はい。許可の話でいうと、そうですね、説明を受けて、いや、これね、まとめ資料を出すっていうステータスで言うと、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:55	ただ張り出しましたっていう条文もあると思うんですけど、多分ねまとめ資料の格好した説明資料っていうものね多分これ分けないといけな いいと思ってるんですよ。で、
0:19:06	他のステータス4に行っちゃってるようなやつだったら、そんな論点がないってことで、まとめ資料出しました。あと見といてねっていう言い方もできると思いますけど。
0:19:17	多分ね他のうそじゃないのは、まとめ資料の格好はしてるんだけど、多分それで議論するってことになる。
0:19:24	ことは避けられないんですよ。
0:19:26	これは、
0:19:28	わかっていただけます。
0:19:31	はい。それはその通り認識をさせていただきますまとめ資料で、審査をして いただいて、コメントをまたまとめ資料に反映して、まとめ資料をブラ ッシュアップしていくということを考えてございました。
0:19:44	はい、わかりました僕らもうまとめ資料をいつまでもピンポンラリーを する気はなくて、もうカチッとしたところでおさめられたらそれで終わ りにしたいと思っていますいたずらに引き延ばす気は全然なくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:58	もう必要な議論が終わればもうそれでいいだろうと思っていますので、 そこをどこら辺に落とせるかなっていうところだと思ってますよ。 そうしたときにね、7月の下旬にマルが全部ついてますけど、
0:20:10	特にその53条とか次女の火災8条の火災はね打田だけで話が進まなくて、加賀谷津の話もうい間でするので、
0:20:19	ちょっとこれに乗ってくるかなあと、いやいや、多分出して終わりにはなかなかないだろうなと思っている。ただ現実ベースでいったらこれよりも、
0:20:30	遅れるんじゃないんですかっていうのが、今の見立てですね。
0:20:37	当然審査を受ける身なので、これ出したもので、一発でOKって、
0:20:44	いうものではないのは我々も認識はしています。ただ今、現状直近の予定としては、そこを目掛けて我々としては、
0:20:55	3を43を4にするための努力、
0:20:59	をするために指摘に対して回答すると、それを今、現時点で持っている指摘に対しては、7月中に全部対応したいというような考えであるというところになります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:14	はい、わかりましたじゃもう1個確認9月に補正を出すという約束を守るって言ってましたけど、これはどこで約束されたのでしょうか。
0:21:27	対外的に何かどこがとってあるんですか件とか、もう仮称とか。
0:21:36	原子力機構の曾我ですけれども、この9月の目標というのは、一応、友岡宗さんとは共有しております。
0:21:47	教諭ってというのは対外的に文科省にそう言ってるって理解してよろしい。
0:21:56	やつはいいね。この9月ってというのは、どのぐらい守んなきゃいけない約束なのかっていうのがね僕らもあんまりよくわかってないんですよ。外向けにね、9月補正出しますって事を文科省に言って予算を取ったっていうのであればそれは
0:22:11	嘉門なきゃいけないのかもしんないですけど、単に内々の担当者の話なのかどうなのかなあというところはちょっとね感触を聞いておきたい。どうでしょう。今、そういう意味で、
0:22:23	今おっしゃっていただいた通り、当社ですか。
0:22:27	社長。
0:22:29	前者ですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:30	<p>全社、全社ってことは外向けにも機構さんの意気込みとしては9月に出すっていうことを言っちゃってるってことすね。全社、ああじゃこうじゃごめんなさい。</p>
0:22:41	<p>いや、担当者ベースってことですか。でしょう。予算要求の中で言うわけじゃないお金の絡みです。</p>
0:22:55	<p>はい、わかりました。そういうことだとすると動かせない、今、今のままではもう審査がどん詰まりになるまで動かせないということですね。だそうですねよチームの皆さんどうしましょうこれ。</p>
0:23:49	<p>なかなか難しいですかねなんか来こう言われてもどうなんだって話ですけど。</p>
0:23:55	<p>多分、これー現場の方は北頭ではわかっている、なかなか今の時点でずらしますって言いにくいようですねどうも。</p>
0:24:07	<p>まさに先ほど片野さんがおっしゃられた通りかなっていうふうに思ってます。</p>
0:24:13	<p>何か現場の作業感的なもの、</p>
0:24:18	<p>いうのはやっぱり上の経営層も理解してはくれてる。</p>
0:24:23	<p>で見る上で、この</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:26	このこれ以降とやっぱなってるんですかね、ちょっとこれお答えに行く かもしれないですけども、
0:24:37	曾我さん何かお答えできますか。
0:24:44	藤。
0:24:46	そうですね常用の
0:24:50	この工程スケジュールは、経営層まで一応共有した上で、
0:24:58	今進めているところです。嘘作業について今後こういうことをやってい かなくちゃいけないということで、その中で9月、
0:25:08	まず目標にして、やっていきますっていうことに関しては、ちょっとお 答えに適切なお答えになってるかどうかは、ですけど。
0:25:18	形と共有しながら進めております。
0:25:24	衛藤。
0:25:26	逆にじゃあこここういうふうな質問の仕方にしますけれども、
0:25:30	こういうスケジュール感を組んだ上で、皆さんとして体制として十分対 応できるのかと、そうした時にもしないのであればその体制を拡充する ような努力は今現在もやられてるっていうなことでよろしいですか。
0:25:51	そうですねはい。必要なリソースは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:58	充てるという前提で、ゲート、
0:26:01	そのために一応経営にあげながら進めていると。
0:26:06	ということになります。
0:26:10	わかりました。じゃあ、現場と経営層ではちゃんと十分な意見交換ができておまして、共通の認識をちゃんと持たれていること。
0:26:19	というふうにこちらとしては受けとめましたので、
0:26:23	ちょっと我々としても、頑張るしかないんていうことになりますかね。 はい。
0:26:34	アラカワですけれども、頑張っていかなきゃならないんだらうなという ふうにわかるんですけれども、
0:26:40	こういうスケジュールを立てられるわけなので、
0:26:45	もう極端なこと審査会合ごとにですね、
0:26:49	ヒアリングがどこまで進んでいて、
0:26:52	次の会合はこれですと、その進捗具合がどうなんだっていうのを毎回
0:26:59	見せていただきながらやっていかないと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:02	どっちがその他守ってるのかっていうのがやっぱりよくわかんなくなってしまうので、そういうその何ですかね覚悟みたいなものは、JAさんの方も、
0:27:13	していただかなきゃいけないと思ってますので、
0:27:16	そこはしっかりやっていただければと思います。
0:27:25	はい。そうですねいずれにしても6月20日に
0:27:33	こういう固定で
0:27:36	今日のコメントは、共有した上で、
0:27:43	検討させていただきたいと思います。
0:28:07	すいませんちょっと1点だけ後工程で補足すると、
0:28:10	昨日地震津波班とのヒアリングで、
0:28:14	このスケジュールについて、地震津波班ともヒアリングをっていう話をいただいています。
0:28:21	で、
0:28:23	13日だって、
0:28:24	までについていうお話をいただいているので、
0:28:27	一応今日お出ししたもので、問題なければ、ちょっとこれで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:34	地震津波班にもちょっとお話ししようかなと。
0:28:37	思ってます。
0:28:39	ちょっと1ヶ所だけちょっと変えようと思っているのが、
0:28:42	別紙の1の中で、
0:28:45	地震津波班に出す。
0:28:48	物のやつで幾つか均質構造ですとか、津波の部分それから火山の部分ありますけども、
0:28:55	減少施設と評価同じものについてって書いてあるんですけども、
0:28:59	ここは原子炉施設の許可後の最新の知見を踏まえて、踏まえた上でって いうちょっと文言入れて、
0:29:07	今日竜巻の方でもちょっとお話いただきましたけども、
0:29:10	麦は火山とか、
0:29:13	津波も新しい知見があれば、あっても大丈夫なことは言ってねっていう 話はいただいているので、
0:29:20	ちょっとそれを不満そこだけちょっと修文した上で、
0:29:24	地震津波班にもちょっと同じ資料を出そうかなというふうに思って、
0:29:29	よろしくお願ひします

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:43	規制庁の片野です。別に出していただくのはいいんでしょうけど、今回20日にですね、
0:29:50	スケジューリングをやりましょうって言ったモチベーションの一つは、僕らも許可っていうものを見据えた作業を現実的に考えていかなきゃいけないなっていうフェーズに今あるわけですね。審査ってもう、
0:30:04	ご案内の通り大分進んできていて、そろそろまとめ変えなきゃいけないってのはみんな、
0:30:25	片野さん。
0:30:29	片野さん。
0:30:35	鎌田さん、今、
0:30:37	ちょっと途中から切れちゃったんですけども、
0:30:42	剰余内訳、
0:31:14	世の中的な問い合わせは、
0:31:17	プレス文ですけど、動くってことだと、そこはご承知おきいただきたいと思いますが、そういうのを、なるべくね現実から乖離しないように、共通認識を持ちましょうって。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:28	いうのが一つの目的であったので、経営方針とか理念ってのわかるんですけど、
0:31:34	そこはどうなのかな皆さんこれ頑張るってことはね僕らもこれに引っ張られますからね。
0:31:40	間違いなく。
0:31:42	1個わかっというて欲しいんです。
0:31:50	はい、すみません、現状機構の曾我ですけれども、大変申し訳ないのですけれどもカタノ様の発言が途中でちょっと途切れてしまってますね、
0:32:04	最後は確認できたんですけども、申し訳ありません。すみません。ちょっとねもう1回申し上げますね。いや、初めてますはい聞こえております。それで、もともとのこの20日にやりましょうって言ったことの一つの
0:32:18	目標としてはですよ。申請者側と新審査側っていうのがお互いに
0:32:26	作業作業っていうか審査項目っていうのを確認しながらですねどこまで進んだかっていうのをちゃんと押さえたいっていうのがあって、その現実的なベースです。
0:32:35	そう。そこが一番のポイントでした。ここはよろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:40	はい。今の資料だと、これは外に出るんで、みんなこれを見て、常陽の審査というのは動いてるもんだと当然思うわけですし、7月末で資料は全部出ますと、
0:33:41	常陽さん聞こえますかー東京です、常陽さん聞こえますか。
0:34:13	13条のまとめ資料とよくあります。
0:34:18	ですよねえ。
0:34:22	これ一つぐらいで見て、
0:34:31	はい。
0:34:55	そうです。
0:35:00	IV。
0:36:04	一方、
0:37:07	機材トラブル発生してましたけれども、城谷さんを製造いかがでしょうか。映像はちょっとすいません切ります。音声いかがでしょうか。
0:37:14	音声聞く所聞こえております。どうぞ。片野さん音声いかがですか。
0:37:18	やはりこちらも聞こえております。はい。ちょっとこれで、
0:37:21	大丈夫そうですかね。はい。今野秋谷線なんかあまり大した話でもない ので何か何回も言うのもちょっと間抜けなんですけど、すいません

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:30	いや今の予定表出てくると、7月末までに皆さん審査の必要な資料を出 せますよというふうに世の中見るし。当然そうなってくると審査側もそ れに合わせて審査書ってのは作るんだよねってこういうふうに見られま すっていうこと。
0:37:46	なんですよ。世の中はマスコミ含め、今回もそういうので、質問なり、 問い合わせなりしてくるわけでしょうし、本来はそれで現実離れたス ケジュールだと、無用な議論をタウンチャウなので、それを避けたいなっ てというのが今回6月20日の趣旨ではあったんですけど、
0:38:05	今これで頑張るってなると、
0:38:07	当然この現実との乖離ってのは当然、
0:38:10	結構早い段階でできてしまうんだろかなとは思うので、
0:38:14	補正の時期もそうなんですけど、
0:38:17	これ1回で済まなくて、もう何回かもこのようなスケジュール確認しな いといけなくなるかもしれませんねってことですな。
0:38:44	曾我聞こえにくい。
0:38:47	大丈夫です。はい、原子力機構曾我です。
0:38:52	今、青の発言、全部聞こえました。よかったですはい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:02	でもあれですね、皆さんも経営含めてこれで頑張るって言うことだとすると、今幾らここで言ったところで変わりませんね。これはしょうがないですね。
0:39:16	そうですね現時点ではちょっとすいません我々が、
0:39:21	回答できる内容はこの通りと言うようなところになります。
0:39:26	ちょっとお立場を立場はちょっと置くとしても言ってることって、そんなおかしいこと言ってないと思うんですけど、そこはご理解いただけますかね。
0:39:36	共感してもらっただけで結構なんすけどわからなくてもいいけど、私としては、
0:39:43	段取りとしては、要は3を4にするっていうのが一番やらなきゃいけないことですし、
0:39:49	今、お出ししているまとめ資料をまとめていく、それからまだ出してないまとめ資料を出していく。
0:39:57	補正をして、
0:39:59	あとは許可に向けて、設工認マターのものについても説明していくと、 というような段取りそのものについては多分、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:10	衛藤、
0:40:12	理解はしてるつもりですしそれでいいのかなとは思ってますんで、あとは時間的なスパンだけの話かなと思っていますというところですので、
0:40:21	当然、これじゃ足りないということになれば、そのスパンが伸びてくってことは当然、
0:40:28	あるのかなとは私としては、我々としては認識しています。
0:40:33	その時間的なスパンがですよ今9月頭補正を出しているんで、
0:40:38	そうすると一多分補正
0:40:41	のすぐ後ぐらいには、何かこう成果物を出さなきゃいけないんだろ うなあというふうに、みんな見て来るのかなということですよ。
0:40:51	そうですね一応我々としては、9月の補正は、
0:40:56	いずれにしても、今までの審査を含めて、ここは補正しますっていうお 話はさせていただいた部分があるので、
0:41:05	そのあたりはもう濱田は1回反映した方がいいのかなっていうところ あるので、
0:41:12	7月末時点の情報の部分で、
0:41:17	1回補正っていう行為はさせていただいた方が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:21	過去のHとかも見ても、決まったところからやってくっていうところもあっておりますので、
0:41:27	それが事業者としても正解なのかなあとは思ってるんですけど。
0:41:33	なので補正の2回目3回目もあるよっていう、いうお話はそれは当然審査を進めば、そういうパターンもあると思いますけども、
0:41:42	まずはちょっと9月の補正そのものは、今ある、今やろうと思っているネタでやらしていただきたいなあとは思っていますというところです。
0:41:51	はい、わかりました。
0:41:54	わかりました。
0:41:58	ここ、最終補正かどうかってことなんですけどね。
0:42:02	そうですね。最初かどうかはさておきとしてさておきとして、まず見皆様の意気込みですよ。
0:42:10	皆様の意気込みと言われますと、我々としては、
0:42:14	大変これで十分だという形でまとめ資料を、
0:42:19	一応お出しさしていただいているので、
0:42:22	最終補正等を持って臨んでいるというところになるのかなと思う。
0:42:33	その上ですでに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:37	細かいすでにコメントいただいている部分もあるので、
0:42:40	その部分はそのあと反映していかなきゃいけないのかなと。
0:42:46	はい、わかりました。じゃあ、すいません荒川さんなんかやっぱり常用側随分固いので、これ以上言っても駄目かもしんないです。
0:49:19	あ、すいません規制庁のシマダですちょっと。
0:49:24	衛藤マスキングとか非公開的な話をしてたのでマイクを切って、
0:49:29	現場で話しておりましたけれども、ひとまずスケジュールに関しては6月の20日の審査会合についてで、我々と大島理事もご参加いただけるという理解でよろしかったですよ。
0:49:42	大嶋理事夫馬含めてこちら委員幹部のちょっと説明を聞きながら、議論議論でき
0:49:51	説明を聞いて、こう進めるんだねということのをちょっと確認させていただきたいと思いますので、
0:49:57	頭皮
0:49:59	引き続きよろしくお願ひできればと思います。
0:50:03	ちなみに、時間的持ってたりしますか。
0:50:06	はい。時間ちょっとまだプレス公表前なので、後で。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:13	お伝えしますはい。わかりました。
0:50:17	では1スケジュールの話で一旦これで終わりにさせていただきます、 本日のヒアリングのメインであるまとめ資料12条の、
0:50:28	関係でお話しできればなと思っておりますけれども、
0:50:32	12条の進め方どうでしょうかね。こちらから話す間Gですかね方等ど う進めますか。
0:50:43	まずはまとめ資料こっちで受けてるので、それに対してコメントなり、 改善して欲しいところを伝えるっていいと思いますんで、す いませんここはアンザワさんぜひ、思いのたけをお願いします。
0:50:58	はい。ということなんでちょっと安東さん、12条の部分で、
0:51:03	お願いできればと思います。
0:51:15	順次以上のコメント、回答コメント等については、全体を通して ですね、幾つか改善してもらいたいところがあります。
0:51:26	一つ目としましてですね、
0:51:29	文脈が変わるところで開業すること、これ前、一つ、
0:51:35	それから、
0:51:36	資料で印刷するとですね判読不能または不鮮明

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:42	不鮮明な図面、資料が多数あるってここよく見てください。
0:51:46	3点目としましてですね。
0:51:49	説明資料図面を運用してるんですけど、説明資料に記載された設備名、 または機器等が図面に記載されてないと。
0:51:58	うん。いうところがあります。
0:52:00	4点目ですね。
0:52:03	これ
0:52:05	別紙でなG内容の資料を多数擁してルー例があるんですけど、
0:52:12	これ一次資料も明確にしてくださいと、どこが
0:52:17	引用事なのかっていうところを明確にして、これ言ってる意味わかりま すかね。
0:52:24	例えば別紙1で、
0:52:27	出力を、
0:52:30	14万から10万に変えたとかっていうやつは、いろんなところで引用し てますよね。
0:52:35	その一番最初の伊井大本ってなどどれの資料が引用事になるのかって いうのを明確にしてくれる。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:42	飲酒、
0:52:44	はい。もう、もう一つ、
0:52:48	もう一つ全体について、
0:52:50	どうして。
0:52:52	法令等の略称を結構も使ってるんだけど、これを統一を図ってくださいと。
0:52:58	もし、一番最初、
0:53:01	42 条が、一番最初であれば 12 条で、各全量資格燃料物何とかかんと か、
0:53:08	40 何条の中の保安規定っていうふうに言ってるんだけど、以下保安規定 で全部通してくれと、僕、
0:53:16	藤須田とかですね。
0:53:17	或いは
0:53:19	技術基準である。
0:53:22	設置許可基準である。
0:53:24	いうところの名称を少し
0:53:29	統一して欲しいっていうのが、5 点が全体に関わる話です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:40	はい。基本的には承知しました。で、
0:53:44	そうですね今のお話で、
0:53:49	一つだけさっきの引用持とうの話。
0:53:53	だけはちょっと、確認なんでこれ別紙1っていうのは、140100にすることに関して、
0:54:02	すべての条文に対して一律に入れて入れてます。
0:54:07	はい。なので、140から100に変わるから見直したものに関しては、この別紙1が一律にどの条文にも入ってる。
0:54:18	状態なので
0:54:20	そうすっとね、五藤後藤の話はね、どこ議論をした方がいいっていう、
0:54:27	ということなんですよ。
0:54:29	もし別紙1は全体的に出てきてんのわかってんだけど、別紙以外でもね。
0:54:38	ただ、例えば22条で、つく使ってる分、例えば別紙4をね、23条だと、たとえ主語で使ってるとかね。
0:54:49	というような例があるんで、その一時資料が不どころが一時資料なのかわからないっていうのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:57	そういうことですか基本的には
0:55:01	その条文に対して説明しなければいけないことは、うん、うんと繰り返しても構わないから、同じ資料をつける形にしています。なので、同じ内容のものが、
0:55:13	例えばだから南條の別紙にて、南條の別紙幾つが同じであるものっていうのは、いくつかあると思います。それは、
0:55:24	要は条文は違うんですけども、結局要求されてる機能が、結局同じだったりするので、その説明資料をもって、その要求機能を満たしていることを説明できると。
0:55:38	ということで同じものをつけてる。
0:55:41	形になってますんで、
0:55:42	あとは多分、反応度制御系統辺りだと思うんですけども、
0:55:48	ちょっと今までの審査の順番もあるんですけども、要は停止系統ですでに議論済みのものだから、そこを見てくださいっていう、まとめ資料の作り方をしてるやつも、
0:55:59	多分幾つかはあると思うんですけども。
0:56:01	基本は、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:03	要は別紙をぽんとつければ済むのであれば、あまり端折らずに、
0:56:09	同じものをできるだけ必要なものをくっつけていくと。
0:56:13	ような構成に、
0:56:15	すみませんしてるつもりです。ちょっとそれはわかってるんです。内容的にはわかってここでも必要だっていうのはわかっただ、ものすごく細かく詰めたいときにですね、どこの、
0:56:32	んや南條のやつが、一番大事なんだっていうことがあるんだろうと。
0:56:40	別紙の中でも、
0:56:43	それを引用してるだろうと思われる。
0:56:46	引用するっていうかですね、同じものを引っ張ってきてるっていうやつが幾つかある。あるんだろう。
0:56:53	その引っ張ってきてるやつは、
0:56:56	大本和田から原子炉停止系で詰めたらいいのか、角野過渡解析とか事故解析で詰めた方がいいのかっていう議論を、
0:57:04	ちょっと明確にしてくれるかなっていうのが、
0:57:08	同じ資料をいろんなところでいろんなところで見てくださいね、いろんなところを見るために何か、もう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:16	違う質問をするっていうことをあんまりしたくないと。
0:57:23	そうですね、わかりました。一応資料の構成と構成としては、という言い方おかしいですけども、
0:57:29	その情報の要求事項に対して、こうこうだから、満足してますっていう資料にしているので、
0:57:38	本当。
0:57:39	それぞれの条文で、深掘りしなければいけないところが、
0:57:44	違うんだろうなと思ってるんですけども。
0:57:48	梅野Dだ結果的に、本当我々として全部網羅するような資料を、
0:57:53	作ってしまったので、
0:57:55	同じ資料をここにもありここにもありここにもありって結果的になってしまったんですけども、
0:58:01	それを深掘りしていく場合には、
0:58:04	そこは、
0:58:05	多少変わっても、各条文で、
0:58:08	今度帰っていくのかなっていうのがすいません私のイメージだったんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:12	いや書いてる内容が、同じであれば、例えば、13条の別添1を引用したっていう、その別紙のところね。
0:58:23	括弧書きか何かで書いてもらえれば、例えば13条-別紙1で見たやつをね、も、もう一度議論してんだなっていうことがわかるようにしてくれっていう。
0:58:35	起こりました何かちょっと中心になるものを作って、
0:58:39	はい。ちょっと考えてみたいと思います。山本問題そんな感じでいいかな。
0:58:48	はい承知いたしました。
0:58:51	はい。
0:58:52	13条の別紙を引用した等ですね一つ、別紙同じ内容のものをまず整理させていただいて、その同じ内容重複するものについてはどこか切っ基盤となる。
0:59:04	ページの上条項に当てはめて、そちらから各、
0:59:09	条文のまとめ資料に展開する、要するというそういう整理をしてお示しさせていただきたいと思います。今のやつにちょっとつけ足してもらえばいいだいいわけで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:21	例えば 13 条－別紙 4 を引用とかね、そういうようなことを書いてもらえれば、これ 13 条の中で、別紙のやつを有してるなんてことわかるようにして欲しいっていうのがお願い。
0:59:37	はい。議長機構の江本です。承知いたしました。
0:59:56	上に入る。
1:00:01	大分
1:00:10	できました。口頭でやった方が早い。当局
1:00:32	鉄道なんだから実績はどうなってますかっていう。
1:00:48	我々としてはまとめ資料、1 個 1 個について時間とって、
1:00:56	お話しさせていただくことは、問題はないので、
1:01:01	あれですけど、じゃあ、
1:01:05	今日、
1:01:06	今日は時間が苦しいけど、
1:01:08	また、
1:01:21	論点、
1:01:24	フォロー
1:01:27	ことであれば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:31	うん。
1:01:33	基本的にはだから審査庁の担当者と私と、J A側の誰かと、それ
1:01:44	火曜日と、
1:01:45	金曜日以外の、私木曜日。
1:01:48	今後出てくることになるんで木曜日の時間体で団体にやるとか、
1:01:54	ていう方がいいかなと思ってるのはわかりました。
1:01:58	規制庁の島野です。ちょっと今、今後のまとめ資料の確認の仕方の段取りとして、こっちでちょっとマイク通ってない部分もあったと思うんですけど、確認を行っております、
1:02:09	江藤まとめ資料のそれぞれ細かい部分の指摘については、ひとまず、今後、今日はちょっと12条、
1:02:16	このまま続けるというようなことではなくて、衛藤加来氏審査書仕上げにあたっての各担当者ベース。
1:02:25	と、こっちでいうアンザワ技術産業等J A側の担当でヒアリングとはまた別の場でのそのまとめ資料を確認する。
1:02:36	できるようなところを設けて、それぞれやっていこうというような形でお話をしておりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:41	というところで、衛藤加藤さんそういう進め方でひとまずよろしいですかね。
1:02:50	はい。ひとまずはいいですけど
1:02:54	いや、あとねどこまでまとめ資料とか技術資料詰めるかって話なんですけど、今の話の通りつまり審査書を作りながらってことになるわけですよね。
1:03:06	そうですね。
1:03:13	時間とれるかなあ、現実の話。おっしゃる通りで、多分我々の作業官としては書きながら読むのかなっていうところになってしまうのかなと。本来あったのでまとめて事前に読み込ん
1:03:28	でっていうのは、指摘事項間変えるっていうのがあるんでしょうけど、
1:03:37	多分、現実の話として見れば、
1:03:42	まとめ資料はJ A側から見たら、自分たちとしてはこれまでの内容を取り入れたちゃんとしたものっていうことで出してくるわけですよね。もちろん、
1:03:53	当然本文とか添付に書かれる内容というのももうある程度見えてくるわけだからそれベースで我々は審査書っていうのをまとめる考え。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:03	てみると、
1:04:04	そうすると、多分あれがないこれがないっていうのがちょっと出てくる だろうから、それを都度指摘して書いてもらってことになるんですか ね。
1:04:21	ものすごいそれ時間かかってきたんで、その前に、
1:04:27	私の確認した事項を 1 回
1:04:31	J A 側とやった方がいいんじゃないかっていうのは私の意見、
1:04:36	それで、でも、本当は今日はその場だったんですけど、ちょっとこれだ と伝わりにくいっちゃうことですか。
1:04:45	それやる。
1:04:46	つまり、1 年、
1:04:49	例えば 1 例とすればね、12 条の別紙の 1-1 のところね、炉心の変更に 関する基本方針っていう中にね、例えば、炉心の変更は、
1:05:03	00 年ん 0 月に改正されたん。
1:05:08	核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律っていう改正年 はこれを記載しておかないと、いつ納会性だかわかんないよねっていう のが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:18	一つ、
1:05:20	例えばね、
1:05:21	それから、
1:05:23	順次思ってます。
1:05:25	あと見せる。
1:05:26	例えば次の、
1:05:29	例えばこれ確認なんだけど、別紙 2-6 で 1 次アルゴンガス系の中の ね。
1:05:35	格納容器圧力に対して微正圧、
1:05:38	2 制御って、どの程度の微正圧にするんですかっていうのが、
1:05:44	これ添付 8 に書かれてんのかもわかんないんだ。
1:05:47	そういうような、
1:05:49	移してもいいですか。
1:05:51	いいよ、どこに行って、
1:05:52	これ。
1:05:53	このパソコンなんかそう。
1:05:57	だから、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:58	無理だろ。
1:06:00	これだから、ちょっとよそのそういう細かいやつをね、
1:06:04	下の確認していかなくちゃいけないとかね。
1:06:07	ていうようなことがあるんでね。
1:06:11	ていうことなんだけど、どう。
1:06:14	それはわかりましたが、今回その意図は伊東さん通じ J A にも伝えていて、わざわざこっち来なくてもね、Web でできるからっていうことでこの場を設けたわけなんですよ。
1:06:28	やっぱそれがね、ウェブでやるんだと、どうしてもわかんないっていうことになるんだとすると、来てもらった方がいいのかもしれませんが、
1:06:39	今の話聞いた感触としてどうします。
1:06:43	アリヨシですねしゃべっていい。
1:06:45	お願いします。アンザワさんにちょっとお願いというか、教えて欲しいことがあって、
1:06:52	やはり P S H P S 1 M S 1 とか 2 とか、あとクラス分けしてるでしょ。この表を見てね、何か違和感ありました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:01	うんうん。
1:07:03	他のね。
1:07:04	違和感というか疑問というかこれはわからないとか、やっぱりアホ分論がそこなんで12条というと、
1:07:11	これがいいか悪いかってところがね、特に安藤さんの目を見て、経営資料の感覚で、どうかといったところ私一番知りたくて、
1:07:21	そういう議論はね、みんなそろってぜひやればよくて、今、
1:07:26	安西さんが知りたいことは、どっちかというそれはどっかに書いてあって、すいませんもう私の方でわかっちゃってるから、あんまり一緒に聞こうとは聞かない。私ないほうがいいと思うんですけど。
1:07:36	あのね、別にそれを全部が出席して、減額にしろって話をしてるわけだね、ぜひ私一緒に議論させて欲しいのは、この根井クラス分け、
1:07:48	これが妥当なのかと。
1:07:50	僕はいろいろ見て思ったんだけど、最後はこれでいいかなと思ってるんで、
1:07:56	ここはね、
1:07:57	今から改定とか問題だと思うところじゃないんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:01	宇津アンザワさんがどう思うかって一番知りたいんです。全体的なまとめとしてはね、これで構わない。これで構わないんだろうと思うんだけど、細かいやつを見たときにね、例えば
1:08:13	アニュラスに対してね、このクラス分類でいいのとかね。
1:08:18	というようなところがやっぱり出てくる。例えば、
1:08:22	これ何だったかどうかわからない。そこをね、僕らも最初からずっと議論してて、耐震分類からずっと来てるんですよ。ありラスって落としてるんですよ。
1:08:32	格納容器ご本尊は結構高いんだけど、ありラスは落としてるとかね。
1:08:38	景気よく聞いてみると最後の米でいかないからという理屈で全部来るんですけど、
1:08:42	なんかね結局この間審議会の前でもそんな話になったら、仕方ねえかみたいな話になって、
1:08:51	分娩、
1:08:52	逆にこれをね駄目という理屈が今ないんですね、僕たちずっと探してきました。いやだけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:00	放射性物質の放射性放射の抑制機能として、クレジットをとるんじゃないんですかっていう議論、うんで不足れてなくても、
1:09:09	公衆被ばく五名いかないでしょ。
1:09:12	いう、
1:09:13	合議でいかなければそれじゃ暗に出そうか書かなきゃ
1:09:18	わざわざ、
1:09:24	うん。
1:09:33	ううん。
1:09:35	うん。
1:09:36	うん。
1:09:37	うん。
1:09:39	うん。
1:09:41	逆に具体的にね、
1:09:45	市じゃなきゃいけないってこと言ってるわけじゃなくてね、
1:09:50	アニュラス系の
1:09:52	こちらの低減機能、
1:09:55	BWRで言うとSGTSだとかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:57	PWR と言えば、アニュラス制御系の
1:10:02	制御系なんかはそのMS数の2課さんで取ってるよねっていうのが、何か書かれてないような気がしたっていうのが、
1:10:13	はい。
1:10:14	安藤さんほかにそういうの不见ですかね。
1:10:16	あのねやいうそういう僕は選び方をしてなくて、関田が申請書に記載すべき内容がこれで妥当かどうかっていう見方をしてきてるから、
1:10:28	技術的な問題としてね、ここは全体に関わる話だっていうところを、まずこれなんか今の質問事項の
1:10:38	使われる中でピックアップをしてない。
1:10:41	だから、対面でもし
1:10:46	これを使ってもいいから、
1:10:48	はい
1:10:50	並木取らない。
1:10:52	わからないよねっていうのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:54	だから、全体がみんなが出てくる必要があるってことを言ってるわけじゃないくて、私の疑問を感じることにについて、誰か一緒に聞いてもらって、
1:11:03	J A 側と
1:11:05	やらなくちゃいけないんじゃないですかっていうのが私、
1:11:15	そういう観点でいきますとウェブでもいいのかなとは思いますが、
1:11:23	あれですよ。こっち側だから、アンザワさん、周りを1人で、我々は、
1:11:31	その条文に合わせて、担当を用意するというようなイメージで、
1:11:37	例えば、
1:11:39	毎日定例じゃないですけども、
1:11:42	どこか時間決めていただいて、
1:11:44	今日は南條やるよっていうようなお話いただければ、
1:11:48	そこをつないで、すいません審査いただくことは、
1:11:54	可能かなと思いますんで、
1:11:57	すいませんなので今日も、
1:11:59	12条やるっていう話ある意味、今みたいなお話なのかなと思って、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:07	きたところではあったので、
1:12:09	別のことでちょっと時間とっちゃったので、
1:12:12	今日はここまでなのかなと思いつつも、
1:12:16	なので何でしょうね、半田さんの勤務実態に、
1:12:21	合わせて、
1:12:22	時間を指定して、
1:12:25	も定例で、
1:12:26	やっぱちょっと長時間になると。
1:12:28	うちも逆に言うと、
1:12:30	時間の都合が、
1:12:32	つきづらいので、
1:12:34	ちょっと回数を多くても例えば、
1:12:36	こことこことこことここでやろうか。
1:12:45	お騒がせします。
1:12:47	はい。そういう進め方ももちろん、賛成なんですけれど、
1:12:52	限られた時間で、結局審査していくでしょ。結論を出していかなきゃいけないんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:01	というのがあって、
1:13:02	結局
1:13:03	私もやって、いろいろ見ながら、
1:13:07	32条ですけど何だっけ、審査の視点とか、
1:13:11	これ審査書として書くべきとか一応頭の整理とかやっているんですけど。
1:13:17	ただそういうそういう議論の中でもちょっと横、横同士でしなきゃいけないと思うんですよね。
1:13:24	だから、もちろん
1:13:26	渡瀬の教えてもらわなきゃいけないところたくさんあると思うんですけど、
1:13:30	何か限られたところだけでずっとそれで進んでしまうと、逆に僕なんて教えてもらいながら困るっていう率直な感想があるんですけどね。
1:14:03	時間はねいっぱいあればやり終わるんでしょうけどなかなか難しいなあと思っています。というのはターゲットも9月に置かれちゃってる以上、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:13	例えばそこを、どっかに目標って置かなきゃいけないとその目標に合わせて何かその資料を作るなりこっちも審査書なりを作っただけをえなないと。
1:14:23	そうすると、どこまでもこだわって綺麗な紙を作るっていうのは多分無理で、どっかで諦めなきゃいけないんですけど、そうすると、
1:14:31	やっぱり困るのは、技術的に抜けてることなんですよ。
1:14:35	これはどうしても避けたくて、
1:14:38	そこが優先なんだろうねまずは書き方は当然
1:14:44	品質的なものとして重要だからやってもらうにしても、
1:14:48	まずは経験豊富な穴沢さんとかが見たときに、
1:14:53	技術的に抜けてるところはあるかどうか。
1:14:56	これは、
1:14:57	不足なんではないかっていうのがあったらもうそこは重点的に議論してもらって指摘してもらおう。
1:15:02	僕らが見落としてるところを指摘して議論するっていう、
1:15:06	ことを優先的にやった方が、
1:15:08	いいんでしょうねやっぱりね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:15	カタノさんアリヨシです。私もそう思います。
1:15:26	それはそれとしてその書き方の問題があるってのはわかったので、
1:15:31	それはどっかで伝える、うまくこう時間を見て伝えるってことできないのかなあ。いや、例えばね1週間、月曜日から金曜日までしかないんですけど、
1:15:42	みんなそうなんですけど、そう考えるとね、今火曜日と金曜日にヒアリングをセットしてる状態なわけですよ。で、来月7月って見ると、審査会合が毎週のようにあって、多分それに向けて準備しなきゃいけないって、
1:15:55	審査書やれよって話はその通りなんですけども、そこにもう一つねヒアリング入れるなんて現実的じゃないですね。
1:16:07	そうすると、どっかのヒアリングウとかの日にちの後とか使うとかしか方法がないのかなあっていう気もしますけどもねえかといって書き物で渡すのも手間もかかるし、なかなかうまく伝わらないっていうのが、悩ま悩みの種で13条の時それをやって、
1:16:24	なかなか難しいな意思疎通がと思ったところもあるんで、
1:16:28	ブーン

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:30	ちょっと何かいいアイデアはないですかね。
1:16:44	どこにどうするかっていうのちょっとあれですよ。それでJ A側、逆に技術でもまとめ資料に対するコメントだとかっていうのは、対応する余裕がありますってことでいいですよ。
1:17:00	はいそれで結構です。
1:17:04	はい、ありがとうございます。ちょっとこのまとめ資料の確認の進め方についてはちょっとまた、
1:17:11	チーム内で相談したいと思いますので、それを踏まえて、またちょっと、
1:17:17	今日みたいな場合、
1:17:20	2になるかわからないですけどもうまく、確認を進められるような場を設けるように、ちょっと考えたいと思いますその際はまたよろしく願いできればと思います。
1:17:32	ということでひとまずまとめ市に関してこれで一旦終わりますかね。 うん。
1:17:40	今日このまま進めなくても進められないからと思うので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:45	いやちょっとまた、その前に穴沢さんすいませんさっきの柳さんの話の 続きじゃないですけどこれはさすがに欠落してるっていうのがあれば教 えて欲しいんですけど、どうでしょうなんか今までの経験からいって、
1:17:58	そういうのって今ありそうですか明示的に。
1:18:05	さっき言った
1:18:10	改正された炉規法って書いてあるんだけど何年に改正されたってこれ入 れないと、いつの改正かわかんないよねとかっていうやつは、
1:18:20	形式的なのかわかんないけどっていう。
1:18:25	一応
1:18:26	12条は
1:18:29	コメントと確認と。
1:18:30	両方
1:18:33	あるんで、そっか、さっきのアニュアル数の取り扱いで、
1:18:37	PWRと、あの日、MS1、BWRMS1になって、
1:18:43	なってるけど、どうしてとかっていう話が出てくるわね。
1:18:47	それから、
1:18:49	12条だったかな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:54	営業引抜阻止
1:18:57	ロッドブロックモニター労働蓮見前ロッドブロックモニターか。
1:19:00	ロッドブロックモニターっていうのは、
1:19:03	MSで見ないのっていうとかね。
1:19:08	入ってた、ちょっとこれ思いつきで言ってるだけなんだけど、
1:19:14	そういうやつがあるよねと。
1:19:17	それで、一応、
1:19:19	そっからこれ、
1:19:21	アリューションあれだったらさ、コメントリスト、あと12条だったら 12条はね、一応コメントリスト作ってあるから、必要があればこれを見 てね、自分でちょっと確認してくれっていう話になるかなという、
1:19:39	はい、わかりました。12条っていうのでいうと、どっちかっていうと、 13条の前提になってる。
1:19:49	ものだという理解でして、
1:19:52	ここで、MS1MS2に使われてるものが、安全解析の緩和機能として使 うっていうことだと思ってるんですよね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:01	だから、そうじゃないもんがあったりとかすると困るわけですよ。例えば実は安全解析で期待してんだけど、MS1でも2でもありませんっていうのは困るんであって、そうはなってないですよ。
1:20:13	とかいうところが一つ大きな話かなあとは思うんですけどね。
1:20:17	多分それはないんじゃないかと思ってるんですけど、
1:20:20	すいませんちょっとだけ一言カタノさんアリヨシです。
1:20:24	はい安藤さんが言ったね制御棒引き抜きインターロックはね。
1:20:28	あれですね、MS-3に入ってますね。
1:20:31	上昇の抑制機能、MSさんでいいのかな、いいんだっけ。
1:20:37	はいMSさんに入っております。そうですね。いや、それをね緩和機能として期待するかっていうとでもしないんですよこれはね。
1:20:46	はいその通りです。安全評価では使ってない機能になります。
1:20:50	なるわけですよ。だからこれMSさんでも別に良くてっていう話になるわけですよ考え方としてはこれでいいことになりますね。
1:21:09	例えば今みたいな話等も、もう1個ね12条の関係でどうしても確認しておかなきゃいけないのは新規制で新しく入れた形成で新しく入れた考え方なんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:20	静的機器の単一故障も今回考えなきゃいけなくなってるんですよ、常陽 ってそこは考慮されてるんですか。だから、申請書のね書き方見てもね 単一故障のところ見ても、
1:21:31	静的機器っていうのは何か明示的に読めなかったんで、
1:21:35	まとめの方には何か書かれてるんですけどここはどう考えてます。
1:21:45	原子炉機構の山元ですけれども、静的機器の単一故障も考慮した上で、 今その動的機器の単一故障を選定して評価をしております。
1:21:58	ちょっと、ちょっと記憶曖昧なんですけれども、
1:22:01	嘘層の、
1:22:03	ような評価をしています。
1:22:07	はい、わかりました。なんかねこれ後の、
1:22:11	何て言うんすかね。多分まとめ資料にはね書いてあったんですよそう いうのなんだけどもやっぱ本文にその考え方書いてなかったから、本文 とか添付8とかですね、こういうのは多分審査書書くときに、本文に書 いてくれっていうのはね多分出てくると思いますわ。
1:22:30	見せ
1:22:33	はい、承知いたしました

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:36	今は12条-別紙10-2のところろうにですね、単一故障想定の
1:22:43	考え方を考えて記載してございまして、そちらに動的機器と静的機器と分けて整理をしております。
1:22:53	今いただいたご指摘踏まえて記載する箇所についても、もう一度検討いたします。
1:22:59	はい。多分多分というか審査書書くときに多分その条文に照らしてどう いう設計にしてるかっていうのも当然見ていくわけなんですけど、そう したときに、新規性の
1:23:09	時に新しく入った話ではあるので、そういうところがどう反映されてる のか設計にどう使われてるのかっていうのは、一つの見どころになって くるんで、多分こんなところはですね一つ。
1:23:22	本文記載に上げてくれとかねいろいろやるところかなと思いますねだか ら、中身がありなしではないんですけどもはや資料として入ってるんで しょうけど、どこまで申請書に書いてもらえますかっていうことかもし れません。ここは、
1:23:40	はい。承知いたしました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:47	すいません私 12 条確認して聞きたかったのは、大きな話はそこです。 はい。
1:24:06	はい。少々お待ちください。
1:24:13	方のハガですけど、
1:24:15	今まで J A さんが作られた資料全部見させていただいて、
1:24:20	それぞれよくやってるんですけど、
1:24:24	環境への被曝評価っていうそういうでかい話は、
1:24:28	ないっていうか、
1:24:30	ないんですけどそういうのは、
1:24:32	まとめ資料としては、今更言えない。
1:24:34	今、
1:24:36	麻生ですか。
1:24:40	そうですね設計基準事項の比較評価に関しては 13 条。
1:24:44	それから、添 9 関係については、
1:24:47	すいません南條%というところですけど廃棄物関係の条文に入って、 我々、
1:25:00	そうですか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:01	いや私が来てから、
1:25:08	わかりました。
1:25:15	あれでも、ちょっと今話が12条からは変わりますが、平常時被ばくも見直してるんですよ。
1:25:24	はい平常時被ばく見なおしてます。
1:25:26	だから添付9変わるんですかね。
1:25:29	はい。電球変わってますね。
1:25:31	はい。
1:25:32	わかりました。
1:25:46	使用条件と、
1:25:48	あと100メガワットになったので、
1:25:51	少し
1:25:54	落ちてます。
1:25:58	あと、検証機構の齋藤ですけども、先ほどの通常時被ばくに関しては22条のまとめ資料に入れております。
1:26:12	22条放射性廃棄物の廃棄施設、
1:26:15	というところで、添付書類9の内容を含めて記載させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:23	以上です。
1:26:26	はい、わかりましたありがとうございます 22 条ですね。はい。
1:26:40	なるほど。はいはい。わかりました。
1:27:26	はい。ありがとうございますということで、ほか、どうでしょうか ね。ちょっと進め方はマター議論しますけども、
1:27:34	ひとまず今日のまとめ資料の確認は、ここ 0 にしといて、今日ちょっと 午前中の積み残しだった、技術的能力。
1:27:43	の説明でよろしいですかね。
1:27:47	はい。お願いいたします。
1:27:49	加藤さんですか。
1:27:53	はい結構です。どうぞ。はい、じゃあ、山田さんお願いします。
1:27:57	はいそれではジェイは 142-2 と 142-3 に基づきまして、技術的能力に ついてご説明をいたします。まず資料といたしましては先ほど 2 種類提 出してありますけれども、
1:28:09	142-3 の内容を抽出した要点を抽出しておりますのが、142-2 のスラ イド形式の資料ですので、審査会合では 142-2 を使用して、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:20	説明をさせていただきたいというふうに考えてございます。このため本日 J 142-2 に基づいて技術的能力についてご説明をいたします。
1:28:28	まず技術的能力につきまして 1 ページですけれども、発電炉 H T T R の審査と同様に、添付書類 5 の技術的能力に関する説明書の内容が、
1:28:39	原子力事業者の技術的能力に関する審査指針に適合していることをについて整理して説明をしたいと考えております。まず 1 ページにつきましては、技術的能力についてこちらの表の 6 項目に分けて説明をしております。
1:28:54	その目次になります。この 6 問項目につきまして技術的能力審査指針における審査指針の 1 から 10 についてそれぞれどの指針に割り当てられるかというのを、
1:29:06	1 ポツから 6 ポツについて、この表の通り、割り当てて整理をしております。
1:29:12	それから下に赤字で書いておりますけれども、機構の組織の改正がございまして、安全核セキュリティ統括部に変更しまして安全核セキュリティ統括本部、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:23	新たに設置されておりますその傘下には安全管理部、それから核セキュリティ管理部の二部が置かれている体制になっておりますので、この体制の変更につきましては次回の補正申請書に反映すると。
1:29:35	いうことを考えております。次の2ページですけれども、こちらは指針1と5の組織に関するものになります。組織図、下につけてございます。
1:29:45	これは本規定載ってる組織図でございましてこれまでとか変更ございませんけれども、こちらに記載の組織で、さ撤去工事それから運転保守、
1:29:55	を実施するというようにしております。赤字の箇所が先ほど申し上げた安全せっかくセキュリティ統括本部の設置に伴う変更箇所でございます、
1:30:06	こちらについては次回の補正の際に、こちらの体制表体制図についても変更補正をさせていただくということを考えております。3ページをお願いいたします。
1:30:17	こちらもう同じですけれども、赤字について同じでございまして安全核セキュリティ統括本部長の職務、それから安全管理部長のショクブン、
1:30:27	梶井で追加をしておりますのでこちらは補正で反映をいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:32	それから次のページですけれども 4 ページが、
1:30:36	この指針 1 及び指針 5 への対応の設計及び工事のための組織の指針 1 に関する対応になります。こちらの表に記載の組織で設計及び工事を行ってございまして、
1:30:49	高速実験炉部、今城様の管理している分ですけれども、こちらのこちら記載の四つの課が、この右側にある業務分担について行ってございませす。それから 51 条の審査でも説明者として、
1:31:03	ございましたが環境監視線量計測課と放射線管理第一課、高齢が属しております放射線管理部が常用の設計及び工事
1:31:13	屋外管理のモニターですとか放射線測定器については担当いたしますので、放射線管理部についても設計工事のための組織として構成をしております。
1:31:24	次の 5 ページをお願いいたします。5 ページは指針後の運転及び保守のための組織、でございまして先ほどの設計及び工事、
1:31:34	のための組織に加えまして、この表の真ん中にあります保安管理部管理部環境保全部が追加になっております。本管理部につきましてはこの四つのか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:44	<p>がございまして安全に関する管理それから機器管理、それから核物質管理に関するものについて保安管理部が所掌しております。管理部は調達に関すること。</p>
1:31:55	<p>環境保全部は固体状の廃棄物の廃棄に関することについて所掌をしております。</p>
1:32:00	<p>6 ページをお願いいたします。6 ページは指針に泥腔に係る技術者の確保に係るものでございます。J A 上よう技術者の数、それから、</p>
1:32:11	<p>有資格者の数についてはこの 6 ページの下の方にございます通り、技術者数としては合計 67 名、20 年以上の技術者が 31 名、20 年以上、管理職が 24 名と。</p>
1:32:24	<p>いう構成になってございます。右側に行きまして有資格者については原子炉主任技術者や技術指導を課長に記載の有資格者でございます。こちらの数値につきましては令和 3 年 8 月 1 日現在の値、</p>
1:32:37	<p>を書かせていただいておりますこれは昨年の 12 月に補正した際の値と同じ指示及び値と同じものでございます。</p>
1:32:46	<p>7 ページをお願いいたします。</p>
1:32:49	<p>こちらが設計及び工事の経験と運転及び保守の経験になります。</p>

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:53	上ヨウニつきましては建設から40年以上に及ぶ運転及び保守経験を有していること、それから初期のMARK-I炉心からMARK-II MARK-III炉心と改造の工事、それから運転経験、
1:33:06	付与しているため一番下にご書いてございますけれども、運転上の保証を行うための十分な経験を有していると、いうことを書いております。8ページが、
1:33:16	指針4と8に対応する。
1:33:18	品質保証活動に係るものでございます。まず品質保証活動につきましてはこちらの記載の原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則、
1:33:30	適合するように、大洗研究所の減少施設と品質マネジメント計画書を策定してございましてこの品質マネジメント計画書に基づいて品質保証活動を実施すると。
1:33:42	実施しているということを書いてございます。その下には理事長それから管理責任者、中央安全審査品質保証委員会、飯野、品質保証上、
1:33:52	品質マネジメント上の役割について書いてございます。それから9ページをお願いいたします。こちら先ほどからの続きでございまして、大洗研究所の担当理事それから所長、それから庄野委員会、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:05	等の役割、訴訟活動について書いてございます。また五つ目からは高速炉サイクル研究開発センター常用所管する所センターですけれども、
1:34:16	そちらの所長、所長の
1:34:20	演奏長勝それから、常陽を管理する部長及び課長、それから原子力施設検査施設長、これらが行う品質保証活動についてこの9ページに記載をしております。
1:34:31	次10ページをお願いいたします。こちらは指針9の技術者に対する教育及び訓練に関するものをでございます。この常用の設計工事を行うもの、並びに本運転保守を行う者に対しては、適切に保安教育を実施するとともに、
1:34:47	消火訓練を含めたナトリウム取扱訓練等の訓練を行うということ等をこちらに書いてございます。
1:34:53	また教育訓練については今後も継続して行っていく、さらに保安活動や意識向上のための啓発活動等を通じて安全文化の育成及び調査、育成を図っていくと。
1:35:05	宇井育成及び維持を図っていくということを記載しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:08	最後の 11 ページ G ですけれども、こちらは有資格者等の選任配置で指針 10 に対応するものになります。常陽につきましては、5 層実験炉の原子炉主任技術者及び原子炉主任技術者の代行をそれぞれ配置している と。
1:35:22	いうことをこちらに記載してございます。こちらの内容につきましては今補正で申請しております添付書類、
1:35:29	E - 5 の内容についてそれぞれの技術的能力審査指針との対応をまとめた説明をしてございます。こちらの資料の説明は以上でございます。
1:35:42	はいご説明ありがとうございました。今の説明で確認したいことあれば お願いいたします。
1:35:51	アリヨシですちょっと、ちょっとそれ確認ですけど、今 11 ページ。
1:35:55	出てますよね。
1:35:57	主任不在時、今日はどなたが代理やってるんですか。
1:36:03	すごい不在時というところの定義がございまして代理は前田商社課長が代理でろ市政の人が、今はそちらへ。
1:36:16	おります小林でございます。代理を立てる際というのは定義上この 1 日のすぐに帰れるような出張のような場合には、代行ということは行って

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いないというのが、現時点の運用になります小橋さんから何か補足ありましたらお願いします。
1:36:33	お願いする時は、代行をしますっていう。
1:36:37	いうことをアナウンスしてから、
1:36:41	切り換えていないときに、
1:36:43	勝手に代理という、そういう、
1:36:45	制度ではございません。はい。
1:37:35	6 ページのところなんですけど同じようなことなんですけれども、これ やっぱ年齢層少し変えて欲しいかなと思っていたんです。
1:37:45	左っ側のこの 6 ページの表を見ると、
1:37:50	若干この頭でっかちのような、
1:37:54	年齢割合になってるんですけどこの炉主任とかですね、R I 主任者と か、
1:38:01	こういうのがどういような年齢層になってるのかなってもう少し、
1:38:06	みたいなのちょっと思っていたところです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:12	はい、承知いたしました。資料2、年齢層を含めて、それで、はい。説明します。まとめ資料だとかですねそういったところで、見せてもらえば十分だと思います。
1:38:25	審査会合のときとかもですね、大体そんな話しかしないんですよね。
1:38:33	はい。技術者の確保というところで奨励していく計画であるってことも言って、
1:38:39	言われているのその頭でかちにならないようには気を使われてるんだと思うんですけども、若い人を育てるっていう意味。
1:38:47	の、手当がしっかりされてるっていうのが、具体的にわかることが必要かなと思います。はい。
1:38:56	はい。ありがとうございます今、年齢層でいきますと減少主任技術者でいきますと30代1名40代。
1:39:02	伊賀進め50代数名ということで長きにわたりまして主任技術者を育成しているということが説明できると思いますのでそちらについては資料に追加をして説明をさせていただきます。
1:39:15	お願いします。
1:39:17	あとはその4ページのところを見てたんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:23	設計及び工事のための組織ということ
1:39:27	これ、ぱっと見ですね
1:39:30	P P 部門ってというのは、これ、この組織の中に入ってこないんですか。
1:39:37	最近その S S S の話も出ていてですねえ。
1:39:41	安全ばかりじゃなくて、安全を優先するがために、
1:39:48	P P の方が、割を食ってしまったとかそういうことがないようにですね。
1:39:54	S S S その双方を考えながらですね、その設計工事を進めていく、そういうのが今言われてるところなんですけれども、
1:40:06	この辺のを、
1:40:08	P P とか S G ですね。
1:40:10	この辺の関連ってどういうことになってるかっていうのちょっと教えていただけますか。
1:40:19	はい。市来金本ですけれども、技術課長が一番難しいんですけれども、5 ページにはですね核物質管理課がございましてこちらが庄野 P P S G。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:32	を管理してございます。ですので周辺監視区域の維持管理等についてはこの核物質管理課が行ってございます。常陽のP PとS Gにつきましてはこちら書いてございませぬけれども高速炉技術課、
1:40:45	が担当をしてございますので、そういった意味では安全とセキュリティの調和といいますか両者の確認、バランスというのは、この高速技術課の中でとられる、今回の
1:40:58	安全に対する対応がセキュリティ上への反映というのも確実に実施されるというような体制ではございます。ちょっとこちらの資料には書いてないというような状況です。
1:41:10	なのでまず4ページについては、設計及び工事のための組織なので、P Pは出てこない形になってます。それから、
1:41:19	基本的に今回の定点後は新規制基準適合っていう観点での、
1:41:25	組織の話になってるので高速炉技術課のところにダイレクトには書いてないませぬけれども今山本が、
1:41:34	から話があった通り、私がPとS Gも担当しています。
1:42:27	基本的には、今回の適合性の対応は技術課の所掌に入っているんで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:34	技術課は作っています。ただし、やっぱり専門例えば保守だとか運転だとか、
1:42:40	放管だとかっていうそれぞれの専門分野は当然あるので、
1:42:44	そこに女性いただいて、参画してもらってるっていうようなところで、資料は作って、
1:42:52	なるほど。
1:42:58	そうですね。基本的にちょっと言い方ですけど要は分析は技術課で考えていて、ただ中身については、下から上をもらって集めてるっていうのが、大ざっぱなイメージになる。
1:43:20	他、確認したい事項ありますでしょうか。
1:43:25	はいカタノですあとこれは
1:43:28	技術的能力なんで直接品証っていうのとは関係ない子、関係ないけどちょっと関係ありますけど
1:43:35	新規制で許可品証が入ったじゃないですかここで見るもんじゃないんですけど、これ許可品証との関係はちゃんととれるようにはなっている体制でいいんですよね、今回ののは。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:50	はい。原子炉機構の山本ですけれども、検証と、こちらをな、同じG値をとれております。
1:43:58	はい、わかりました。今回は許可品証ってということから言うと、変更はないってということによってくるんだと思いますけども、
1:44:08	変更がないってことを確認スルーぐらいなんですけどねでも添付書類が出てきてるんですよ、許可の品証って意味では、一応こういう体制も含めてですよ。
1:44:20	はい添付資料 11 で、つけて、以前提出しております。はい、わかりました。そこは基準の通りちゃんとやっていますってことぐらいなんでしょうねえ。
1:44:33	あとは、すみません 4 ページ、あんまり言うと、介護で言うことなくなってしまうんですけど、工事設計と工事の関係でいうと、高速炉実験部等、放射線管理部と二つ話が出てきていると思うんですけど、
1:44:49	これって、両方の部ってというのは、何かその連携ですとか工事の責任所在ってのはどっちが持つことになってるんですか。
1:45:03	高松ですけども、それぞれの工事によっての所掌になってくるので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:09	当然、例えば2課が改造工事に係る設計施工検査って書いてありますけども、
1:45:16	付ける機材はありますし、
1:45:18	一方で放射線管理部、例えば環境開発線量計測だとモニタリングポスト、
1:45:24	が対象になってますけども、
1:45:26	それに関する工事であったり、設計であったりっていうのはこの香川担当しています。
1:45:33	両者は、特に0ラップするような工事は基本的に発生しないと思ってよろしいんですか。
1:45:40	そうですね今回の範疇でいくと、
1:45:44	ラップラップさんと角ではモニター関係、
1:45:49	例えば家格納容器の中とかに置くモニタリング設備とか、モニタリングとか買う放射線監視設備みたいなのはどっちの関係になるかっていうと多分放射線管理部なんです。なので工事のラップというか責任所掌としては放射線管理部の責任所掌の中で、
1:46:07	設計工事をやる形になると思います。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:11	はい。でも格納容器の中に取りつけるってなると、高速炉実験部はこれは放っておくのかってことなんですけど。
1:46:20	こうしておくのか。
1:46:22	藤君。
1:46:23	設計として見協議する。
1:46:27	今回はないですけどもC、
1:46:30	やはりそれぞれ施設に影響があるような工事を行う場合は保安規定に基づいて、
1:46:36	補修計画書なり、改造計画書なりが出てきて両方の部長が承認するようなそんな形になってます。
1:46:44	ここは工事対象によってちゃんと両シャーがやりとりする仕組みになってるっていうことでよろしいんですね。
1:46:52	そうですね放管がやる時に本体施設に影響があるときには、そういう書面でのやりとりがありますと。
1:46:59	はい。そういうことです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:02	はい、わかりました。こういうのをもう技術的能力の中で一つの体制の話出てきてるんで、ここら辺はちょっと確認はしますよってことですね。
1:47:14	あとは、
1:47:16	すいませんもう1個8ページとかの品質保証活動の枠組みになるんでしようけど、その工事とかやろうとすると、何かいわゆる審議会とか委員会みたいなものってあるんですよねそういうのって、どういうふうに位置付けられてるんですか何か例えば工事をやるときにその、
1:47:34	各課がやろうとしてる工事の技術的妥当性とか、ていうのを診察したりする機関ってあるんですよね。
1:47:43	はい。こちらの資料でいきますと、
1:47:51	すみません。そうですね9ページ見ていただきますと、1ページはい。 すいません。9ページは減少施設安全審査委員回位でしてこちらが庄野審査機関になります。
1:48:02	こちらは原子炉施設の安全性等ですので保安規定ですとか、設置変更許可申請をするような場合には、こちらで審議をされます。あとは機構全体では8ページの一番下の中央安全審査品質保証委員会と、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:17	いうところがございましてこちらの所の設置変更許可等を審査するという大会議題になります。今菅田様からありました作業、作業工事等に関しましては高速実験炉の
1:48:31	安全技術検討会というものがございましてそちらで、
1:48:36	審議をするということになります。すみません。はい。
1:48:42	庄野安全審査委員会は、設計及び工事の方法等後証明確認も、審議事項になっているので、工事についてもそこで審議されているという回答でよろしいのかと思います。
1:48:54	わかりました。これも実は指針の中の確認事項に入ってます、体制の中にはこういう委員会とかいうのも含まれてることってなってるんですよ。なので、どういう審議会とか委員会があって、それがどんな役割を担ってるのかっていうのをこれはまとめ資料に書いてあるんですかね。
1:49:14	はい。申請書の添付書類5にも書いてございますしまとめ資料をもう一つのJは142-3の方にも書いてございます。
1:49:23	はい、わかりましたじゃそれぞれどんな審議会があるかっていうのは堤でもわかるということですね。
1:49:31	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:32	ひとまずわかりましたありがとうございます。
1:49:38	アラカワですが、
1:49:40	2 ページをちょっと見ているですねわかんなくなっちゃったんですけど、
1:49:44	2 ページこれ組織図が出てんですけどね、一番右側の港湾管理部長っていうの、
1:49:52	下にですね、核物質管理課長と書いてあって、さっきの話だと、タカマツさんのところで、P PとかS Gとか見ているんですけど、
1:50:02	この保安管理部長さんってのはこれ、何をしている人なんですかね。
1:50:09	タカマツです。まず各
1:50:12	博物館理科博物館理科っていうのがあって、ここは所として所内のS G Pを統括してます。情緒として保安管理部長が、
1:50:26	いるということで、菅野物質管理課長の
1:50:31	そういう意味で業務を統括してるのは保安管理部長になりますんで、
1:50:36	高速炉技術課長のP P上の役割っていうのは、剰余に関して、
1:50:44	P Pの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:46	施設を管理してる。
1:50:49	形になります。なので、
1:50:52	核物質管理課長場所として全体を見てみても当然、
1:50:57	P P 施設区分 123 ありますけれども、大洗の中に幾つかありますので、
1:51:02	その内の常用と、
1:51:05	について、高祖技術課長が担当してると。
1:51:08	というようなところ、
1:51:20	規制庁の島野です。今田から 2 ページのところでお示しいただいてるっていうのはひとまず機構全体への体制としつつも大洗研究所というところまで、所長というところにぶら下がっていくと。
1:51:32	大洗研究所全体の話もしつつ、ただ、
1:51:37	ここにのっけ乗っかってきてるのは、常用にもらっちゃちょっと関わったちょっとじゃないですか関わってくる、各部各部がそれぞれぶら下がっているっていうだけであって、本来オーライ研究所全体で見たら、もうちょっと部としては、
1:51:52	いろいろあるというふうな理解でよろしいですよ。
1:51:56	もので格別管理課の役割が 5 ページ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:00	2 先ほどもありましたけども、周辺監視区域の維持管理って書いてありますけども、
1:52:06	常陽に関しての核物質管理課の役割っていう形でいくと、
1:52:10	この維持管理になってきて、その唱和を管理部である、なので、保安管理部長のもとに、安定化施設安全柿木管理課、各物管理課っていうのも、
1:52:22	この剰余新規制基準適合に係る運転保守、
1:52:25	に関する業務を持っているというところになって、
1:52:39	利用施設を、同じ2ページでちょっと質問で、二つあって、
1:52:44	一つ目はね統括監査の職って書いてあるでしょ。
1:52:47	ここ。
1:52:48	これは
1:52:50	これあれテンポラリーにつける職層でも、常設不足でしょうか。よくわかんないな。
1:52:57	これは、
1:52:57	下の方行って高速実験炉部長ってあるけど、
1:53:02	高速炉サイクル研究開発センター長の車にありますよね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:07	さっきから話題のF M Fってどこに入るんですかっていうのは、
1:53:13	教えてもらえませんか。
1:53:18	原子力の山本ですけどまずこの統括監査の色は常設の色でございまして こちらに記載の菅さまに、
1:53:27	あれして責任、
1:53:29	有するという職になります。それから高速炉サイクル研究会センター長 は、
1:53:36	この高速実験炉部のほかに、何個かの部分を持ってございまして高速実 験炉部に隣接しておりますしね主要施設を管理している燃料材料開発 部、
1:53:48	の中にF M Fという建物が管理されてございます。
1:53:59	違うよね。
1:54:00	あれ部部長か。
1:54:03	所長か。
1:54:05	これ昔の消費者消費者センター、昔、
1:54:11	昔の調査センターよりは
1:54:15	お仕置き

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:17	すみません昔の照射センターは常陽を管理している照射センターでございましたけれども、この高速炉サイクル研究開発センターはもう大洗研究所の高速炉サイクルの研究開発を管理しているセンター長。
1:54:32	ですので解析部、嶋飛田さんたちが所属しております解析部ですとかあとはナトリウムの宛名ですとかそういったナトリウム、
1:54:41	基盤部ですとかそういった高速炉開発全体を、
1:54:46	を管理しているセンターのセンター長ということになります。はい。
1:54:51	すみません。ちょっと戻って統括官佐野俊これは理事。
1:54:56	いいですか。特に理事が出るかやっていますか。
1:55:01	リーダーの医師ではないんですけれども、クラスでいきますと本部の部長クラスの方がこういう統括監査職を受け持つておられるという体制になります。はい。わかりました。
1:55:35	があるんですね。それ
1:55:38	南知くうには常陽とHTTRとJMだけJPだけ。
1:55:45	税務課。
1:55:49	JMというH脇田。
1:55:51	それで皆MEだと施設としては常陽だけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:56	D C か。
1:55:58	D C A も廃止措置になってね。
1:56:03	表の中にいない金子南地区鴫田地区っていう議論が被ばく評価の時、 平常時被ばくの評価は、全体でやってんでしょ。
1:56:18	はい被ばく評価については参考で、合算と他の事業も合算するというこ とで、他の主要施設ですとか、北原子炉施設も合算した参考値は書いて ございます。
1:56:36	なので組織上はこれ南地区、
1:56:39	としての体制を変えています。で、
1:56:43	南地区においても放射線管理部長保安管理部長の役割があって、
1:56:50	というところになるのでこの体制図になってますんで、
1:56:53	当然同じ役割が喜多地区でも、
1:56:56	書かれるんですけども、そこは共有じゃないですけども同じ役割をそれ ぞれの地区で担ってるというところにあるかなと思います。そうすると
1:57:07	図のね、どっかにその南地区だっていうことを明確にしといた方がいい んじゃない。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:18	はい承知いたしました終わり研究ちょっと南地区原子炉施設の管理組織と書かせていただきますと、秋葉シマダさんは、
1:57:28	どうしますね。
1:57:36	大和さんすいません一応、ちょっとこっちで話してたのが、
1:57:40	この申請書自体がもう南地区で出てきてる。
1:57:45	というふうな理解なので、これの説明自体がもう南地区になってんのかなというふうに私は理解したんですけれども。
1:57:52	なぜあえてここで南地区と明示的に出さなくてもこれは南地区の説明だっというふうになるんじゃないかなって思ったんですよ。
1:58:02	はい宇津当初はいいことで、意識で書いてございますよね。はい。ただ、明確にするということで、各書いても、
1:58:14	いいんじゃないかというふうには思いを考えると、今追及すると答えますと、
1:58:21	はい。そういうふうに別に係る書いて駄目というふうなことではないので書いてくださるっていうふうに明示的にわかるようになるんだっから、それはそれでいいのかなとは思いますがはい。
1:58:32	ごめんなさい総身では、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:35	ワードの方の文章の方の、
1:58:38	5 ページに、タイトルが第 1 図、大洗研究所括弧南地区減少施設の管理 組織って入ってるので、
1:58:47	ワードの方では南地区ですよってというのは、
1:58:54	わかるようには、
1:58:56	なっています。
1:58:57	ですけど、非常時に何かホール J A、
1:59:06	だから、
1:59:07	企業時に全員を、表現を象徴しますね。そのときは、
1:59:22	図のタイトルを一応パワポにも入れる形に、
1:59:27	すれば、一応一緒になるかなと思うので、
1:59:31	山本それでいい。
1:59:35	はい
1:59:37	ワードの資料のタイトルをパパの方に持っていたします。
1:59:45	ちょっとすみません芳賀さんご指摘がちょこちらで聞こえておりませ んでしたけど今の対応でよろしければ今の対応いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:55	規制庁の霜田です今ちょっと芳賀さんの質問はちょっとまた別の話になるので今の図の体制表の話についてはそのように対応いただけたらと思いますので、はい。
2:00:05	またちょっと別の話題になりますので、すみません。
2:00:09	体制表の話なんですけども、だから、そういう、
2:00:12	方が、いざというときの全員っていうか、町長されるわけですねそうするとそういう人の組織みたいなのは、載らなくていいのかなとちょっと思ったわけなんですけど。
2:00:24	はい。そちらは原子力事業者防災業務計画の中で組織を管理しておりますので、これ通常運転時の原子炉施設の管理組織ということで、
2:00:36	通常的设计及び工事それから運転保守に関する組織についてこちらでは書いているということで、そういう区分けで整理をしております。
2:00:46	わかりました。
2:00:51	はい、ありがとうございます。他、確認したい事項ありますでしょうか。
2:01:01	よろしいですかね。
2:01:06	はい。お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:09	アリヨシです 1 個だけ 6 ページで、
2:01:12	経験年数でしょ。これ譲与運転経験した人っていうと、どこの線引きになりますか。
2:01:24	西郷が平成 18 年 19 年でしたので、もう今は、
2:01:30	15 年ぐらい、或いは、
2:01:34	て下居ますので、
2:01:37	10 年以上を 20 年未満のところのどこかのところで、
2:01:41	真ん中あたりのところで線が引かれるの。
2:01:44	ということになります。約半分ぐらいが運転経験者というようなことになります。
2:01:50	はいわかりましたありがとうございます。
2:01:58	はいありがとうございました。
2:02:01	こちらとして、今、
2:02:03	会議室にいる方として質問としては今のところないんですけどもカタノさん他ございますか。
2:02:11	いや、特に大丈夫ですなんかあんまり来これって結局んところはね工事と運転の体制だから、そんなにないのかなっちゅうとこですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:23	はい、土肥です。はい。
2:02:25	ということで人はこの技術士、能力んところについてはまたあの会合の場でご説明をお願いできればと思いますと。
2:02:35	で、多分直すところも、体制のあそこだけかなというふうに思うのでそこは直していただいて当カーに出してもらえればなというふうに思います。はい。
2:02:45	他にちょっと今日、あと確認したいこととか、ちょっと、どうしますかっていう話があれば今確認したいと思うんですけども、何か常和とかがてありますか。
2:02:59	発注側特にございません。20日の段取りだけ。
2:03:03	後でちょっと確認させて、
2:03:05	はい、承知した20日の段取りについてはまたちょっと打ち合わせさせていただきますと思います。はい。
2:03:10	ちょっとすいません。なのでちょっとヒアリングとしては一旦これで、
2:03:14	終了したいと思います。はい。
2:03:18	以上で、
2:03:19	終わりにしますありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:03:22	ありがとうございました。
---------	--------------

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。